

1. はじめに



このガイドブックは、発達に心配のあるお子様を支援する人が使用することを目的に作成を始めました。主に幼児から就学前後のお子さまの発達に関する相談機関や支援機関、サービスなどを紹介しています。お子さまの支援に関わる保健・医療・福祉・教育機関の方々の相互理解、連携強化に役立てていただければと思います。

また、現在は子育て中の保護者の皆様にもお使いいただけるように工夫を加えております。子どもの発達の日安やお子さんの気になる行動などに関するQ&Aも掲載していますので、子育ての中で発達に気になることがありましたらご活用ください。

板橋区ホームページ(<https://www.city.itabashi.tokyo.jp/kosodate/soudan/hattatsu/1040216.html>)より全ページ、ダウンロードが可能です。個人、家庭内、支援機関内での使用に限らせていただきますので、営利目的の使用、無断での加工・編集・転載はお控えください。

掲載されている内容は、令和6年2月末日現在の情報です。発行後の変更により、掲載内容と実際の状況が異なっている場合もありますので、ご了承ください。詳しくは、直接各機関、各施設へお問い合わせください。

目次

ライフステージごとの支援について(ページガイド)
子どもの発達の日安
お子さんの気になる様子の理解と対応Q&A

1. お子さんの健康と発達の支援	…15 ページから 26 ページ
●健康福祉センター	16 ページ
●板橋区子ども発達支援センター	18 ページ
●心身障害児総合医療療育センター	20 ページ
●東京都立北療育医療センター	22 ページ
●板橋区医師会の子育て支援事業(5歳児発達診療・子どもの心の診療医)	24 ページ
2. お子さんの日常生活と集団生活の場での支援	…27 ページから 32 ページ
●保育園(要支援時保育・体験保育・医療的ケア児の受入れ)	28 ページ
●その他保育事業(居宅訪問型保育)	29 ページ
●区立高島幼稚園(特別支援アドバイザーによる巡回指導・相談 ・医療的ケア児の受入れ)	30 ページ
●私立幼稚園(臨床心理士による巡回指導・相談)	31 ページ
3. 就学に向けての支援及び教育機関での支援	…33 ページから 48 ページ
●板橋区の特別支援学級・学校等のご案内ページ	34 ページ
●特別支援の相談窓口	35 ページ
●板橋区の特別支援学級・STEP UP教室・病弱の学校・都立特別支援学校等の一覧	36 ページ
●板橋区立特別支援学級設置校配置図	37 ページ
●教育支援センター教育相談係(特別支援教育相談)	38 ページ
●就学相談の進め方	39 ページ
●板橋区就学支援シート	42 ページ
●教育委員会事務局指導室 学習支援係(スクールカウンセラー)	48 ページ
●教育委員会事務局指導室 特別支援教育係	49 ページ
●教育支援センター教育相談係(心理相談・言語相談)	50 ページ
●成増教育相談室	51 ページ
●東京都立高島特別支援学校キャリア支援部	52 ページ



4. 発達に気がかりのあるお子さんへの支援	…54 ページから 64 ページ
● 障がいサービス課 障がい児支援係 障がい相談係	54 ページ
● 障がい児を対象とした(通所)サービス (児童発達支援・保育所等訪問支援・居宅訪問型児童発達支援・放課後等デイサービス)	55 ページ
● 児童発達支援センター(加賀福祉園・YWCAキッズガーデン・ココロネ板橋)	57 ページ
● 障害児相談支援	62 ページ
● サービス等利用計画・障害児支援利用計画について	63 ページ
● 児童発達支援等の利用料無償化について	64 ページ
5. 板橋区での子育てを支えるその他の支援	…65 ページから 70 ページ
● 板橋区CAP'S児童館ほっとプログラム	66 ページ
● 森のサロン	67 ページ
● 子ども家庭総合支援センター	68 ページ
6. 発達に気がかりのある方の青年期以降の支援	… 71 ページから 72 ページ
● 板橋区発達障がい者支援センターあいポート	72 ページ
7. 関係機関連絡先・所在地	… 73 ページから 85 ページ
● 健康福祉センター・福祉事務所地区担当表	74 ページ
● 健康福祉センター・福祉事務所所在地、連絡先	75 ページ
● 保育園一覧(50音順)	78 ページ
● 幼稚園一覧(50音順)/児童館一覧(50音順)	81 ページ
● 児童発達支援センター/児童発達支援事業所/放課後等デイサービス事業所 /障がい児相談支援事業所一覧/近隣地区療育・相談機関一覧	82 ページ
巻末 子どもの発達支援 サービス早見表	85 ページ



○ライフステージごとの支援について

	0歳	3～4か月	6～7か月	9～10か月	1歳6ヶ月	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	
医療 母子保健 分野	医療機関(診察(精査)・投薬・リハビリ)										
	子どもの心の診療医										
										5歳児 診療	
	育児相談										
		4か月児 健診	6・7か月児 健診	9・10か月児 健診	1歳6か月児健診		3歳児 健診				
						心理相談					
	健康福祉センター地区担当保健師による支援										
	子どもののびるを支援する親の会										
保育教育 分野	子ども発達支援センター										
	保育所(認定こども園) ※区立保育園のみ ①体験保育 ②医療的ケア児の受入れ										
								幼稚園(認定こども園)			
	要支援児保育事業(保育士増員・巡回指導などの支援)										
										就学時健診 就学相談	
	年少児相当～										
								教育支援センター 言語相談 ※概ね3歳前後から未就学			
福祉分野	板橋区CAP'S児童館ほっとプログラム(おやっこ0歳～2歳児・げんきっこ3歳児～就学前)										
	板橋区子ども家庭総合支援センター										
	児童発達支援センター(加賀福祉園児童ホーム)										
	相談支援・相談支援専門員										
	障害児通所支援(児童発達支援)										
	福祉型障害児入所支援・医療型障										
	要相談					身体障害者手帳					
	要相談					療育手帳(愛の手帳)					
精神障害者保健福祉手帳 ※年齢の下限はないが教育的											

7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳～	参考ページ
ーシヨン・相談など)										20・21
										24
										22・23
										16・17
										18・19
										26
										27
										26
		就学相談								32～
小学校(通常学級・特別支援学級)				中学校(通常学級・特別支援学級)			高等学校(サポート校等も含む)			29・30
小学校 STEP UP教室				中学校 STEP UP教室						
きこえとことばの教室										
スクールカウンセラー										42
		天津わかしお学校(病弱) ※3年生以上の小学生								29～
特別支援学校(小学部)				特別支援学校(中学部)			特別支援学校(高等部)			33
		板橋フレンドセンター ※小学校4年生以上の児童・生徒								
教育支援センター(心理相談)/成増教育相談室										43・44
										43
										66
										68～70
・東京YWCAキッズガーデン・ココロネ板橋)										51～55
								発達障がい者支援センター あいポート		72
										50～62
障害児通所支援(放課後等ディサービス)										63
害児入所施設										—
※概ね2歳から取得可能(再判定対象者は再判定あり)										—
※概ね1歳から取得可能(再判定対象者は再判定あり)										—
な配慮が必要な年齢での取得が多い										—

○子どもの発達の目安

子どもの発達の目安

こ はったつ めやす

1歳

うんどう

- 2~3歩あるく ● 靴をはいて歩く ● 走る
- なぐりかきをする
- スプーンで食べようとする

じふばりから

- 大人のしていることをまねしたが「くつをぬいで」など言われたことをしようとする
- 大人が指さした方向にあるものを見る
- 「ママ」「ワンワン」「バイバイ」などの意味のあることばを話す
- 音楽に合わせて体を動かす
- ほめられると同じ動作をくり返す

2歳

- ホールを前に蹴る
- 両足でびよんびよん跳ぶ
- えんぴつでぐるぐるの丸を描く
- つみきを2つ以上横に並べる
- ストローで飲む

- 階段を足をそろえながら一段ずつ上がる
- えんぴつでぐるぐるの丸を描く
- つみきを2つ以上横に並べる
- 一人でパンツを脱ぐ
- 目・手・足などの体の名前がいくつかわかる
- お気に入りの歌を部分的に歌う
- 「ワンワンきた」などの二語文を話す
- お友だちに寄っていく

※子どもの発達は個人差があります。下記はあくまでも目安と考えてください。

2歳

うんどう

- 足を交互に出して階段を上がる
- 上手投げでボールを投げる
- くつをひとり履く ● 手を洗って拭く ● 上着をひとりで脱ぐ
- あまりこぼさずにひとりで食べる
- まねてOを描く
- 大きい・小さいがわかる
- 自分の名前が言える
- 簡単な文章が話せる

じふばりから

- おしっこがしたくなく知らせる
- ままごと・ヒーローごっこなど役割のあるあそび・流れのあるあそびを始める
- 自分の年齢が言える
- 色の名前がいくつか言える



3歳

- 片足で2~3秒立てる
- 立ったままぐるりと回る ● でんぐり返しをする
- はさみで紙を切る
- ままごと・ヒーローごっこなど役割のあるあそび・流れのあるあそびを始める

4歳

- 両足でそろえて前にとぶ
- かぶりシャツを着る
- ボタンをはめる
- 十字をかく

※子どもの発達は個人差があります。下記はあくまでも目安と考えてください。

お子さんの気になる様子の理解と対応Q&A

お子さんの気になる「行動」「感覚・姿勢・運動」「きこえ・ことば・コミュニケーション」についてQ&Aでご紹介します。

行動

Q. 話を聞く場面でじっと座っていただけません。

- A. 他のことに気を取られやすく、集中できる時間が短いのかもかもしれません。ふざけているわけではないので、叱らずにさりげなく気持ちを戻す、終了の目安を示して見通しを示すなどの対応がよいでしょう。

また、姿勢を保てないために集中が続かないのかもかもしれません。体を動かさないと集中力を保てないお子さんもいます。話を聞く場面の中に、手拍子や歌など、動く機会を作るとよいでしょう。日頃から、運動遊びを通して姿勢を保つ力を高めることも大切です。

話の内容がよくわからないために、じっとしていただけない場合もあります。理解しやすい言い回しにする、身振り・絵・写真など視覚的な手がかりを添えるなどの工夫があるとよいでしょう。

Q. 興味のあるところにすぐ行ってしまいます。手をつなごうとしても嫌がります。

- A. 好奇心が旺盛でいろいろなものへの興味が強く、おとなしくしているよりも興味優先で行動しやすいお子さんがいます。一度に様々な感覚刺激が入ってくることに混乱し、目を引くところに向かいやすい場合もあります。

また、触られることに過敏なため、手をつなぐのが苦手なお子さんがいます。そのようなお子さんは、手を強く引っ張られることを特に嫌がります。手に触らずことばで伝えるか、肩から体を誘導するなど誘い方を工夫しましょう。

ことばの理解度や自分でどのくらい行動をコントロールできるかにもよりますが、数秒だとしても手をつないでいる間にほめる、目標を設定して(例:次の信号まで)そこまでは手をつなぐ練習をする、子どもの好きな歌をうたうなどして「周囲のこと」よりも「手をつないでいる大人」の方に興味をひきつけるなどの対応を試みてください。

危険な時には、言い聞かせるより、安全第一にすることが必要な時期もあります。「あの場所は、もう少し行動がコントロールできるようになってから連れて行くことにしよう」など、成長を待つ視点も必要です。

Q. 作業の途中でボーっとしてしまいます。

- A. 集中時間が短いと、最後まで作業を続けられない場合があります。集中力が続く時間に合わせて作業を短く区切ることで、お子さんがやり終えた手ごたえを感じることができ、ほめられる機会にもなります。その後また次の区切りまで取り組むことができるようにするとよいでしょう。

周囲にもものがあつたり、音が聞こえたりすると気が散ることもあります。集中して欲しいときには、余計な刺激のない環境にすることも大切です。座る位置や向きを工夫することもよいでしょう。

姿勢を保つことが難しく、作業に集中するには努力しなければならないお子さんもいます。運動をとりいれると注意が持続しやすくなりますので、休憩を入れたり、物を運ぶ係などの手伝いをしてもらい席を立て動く機会をつくとよいでしょう。また、足裏が床にしっかりつくように、ちょうど良い高さのイスを選ぶ、あるいは、足をのせる台を用意すると集中しやすくなります。

手先の操作が難しい、運動遊びが苦手、よく理解していないなどの理由で、作業に興味をもてない場合もあります。お子さんが興味をもっていることに結びつけてみる、お子さんの力に合わせて作業を少し簡単にすることも必要です。

Q. 片付けができません。

- A. どのようにすれば片付けたことになるのかがわからないのかもしれませんが、目で見て空間に対して物をどのように配置すればよいかわからない場合があります。かごなどの入れ物を用意する、片付いている状態を図や写真で示す、片付けの手順を書いて貼るなど、お子さんにとってわかりやすい方法を考えてみましょう。

また、「片付ける」ということばの意味がわからないのかもしれませんが、「積み木をこの箱に入れて」など、具体的に伝えてみましょう。例えば、ことばかけとともに、積み木を手渡す、箱を差し出すと、よりわかりやすくなります。入れ方が乱暴でも、まずは1つ入れたことをほめましょう。

あまりにもたくさんの物がでていると、集中力が続かなくなったり、終わりの見通しがもてないために、嫌になってしまうこともあるでしょう。途中までは大人と一緒に片付け、最後は一人で片付けてほめられるようにすることが必要な場合もあります。

Q. 同年齢の子どもたちとうまくあそべません。

- A. そのお子さんの人への関心はどうでしょう？人より物への興味が強くて一人遊びになりやすいお子さんには、まず大人と一緒に遊び、「人と遊ぶと楽しい」という気持ちを育て、「もっとやってほしい」という気持ちを引き出しましょう。「たかいたかい」「抱っこして回転」「一緒にブランコ」など、からだを使う遊びは比較的どのお子さんも好きです。

お友だちに興味はあるけれど遊び方がわからず、乱暴になってしまう場合や、一人はずれてしまうなどの場合には、大人が間に入った方が良いでしょう。ことばでうまく伝えられないのか、相手の気持ちを理解できないのか、ルールが理解できないのかなどを見極め、気持ちを代弁する、どのようにすれば良いのかを具体的に教えるなどしてみましょう。はじめのうちは大人も一緒にやるようにし、安心感や成功体験が積み重ねられるようにしても良いでしょう。運動や手先の操作が苦手な場合も、なかなか同年齢の子どもたちと遊べないことがあります。特に4、5歳になると子どもは活発に遊びますので、おとなしい遊びを好むお子さんは、周囲のお子さんの活発さに驚いてしまうことがあります。運動や手先の操作がうまくできるように、簡単な遊びから始めて、「できた」という自信を持てるように援助しましょう。

Q. 集団活動を嫌がり、参加できません。

- A. 無理強いせずに、段階的に参加につなげていきましょう。集団での活動より自分の好きなことをしたいときには、お子さんの好きな要素を活動に盛り込んで興味を引く、個別にその活動に誘ってみる工夫などが考えられます。また、いつもと違う雰囲気不安を感じ参加できない、触られることや大きな音が苦手な集団を避けたいということもありますので、お子さんが受け入れられる活動内容にアレンジする、予告する、信頼できる先生と一緒に部分的に参加することからはじめるのもよいでしょう。

お友だちと同じように活動することにこだわらず、まずは見るだけの参加や先生のお手伝いという間接的な参加から始めてみてよいでしょう。

Q. かんしゃくを起こすとおさまりにくいです。

- A. 「お菓子を買って欲しい」と思ったら、買ってもらえるまで大騒ぎしてしまうなど、思いが強くてその他の状況を受け入れられないということがあります。ことばや状況を理解する力が伸びてくると、妥協案に応じたり、我慢したりすることもできるようになってきますが、それまでは対応する大人もつらいところです。他のことに興味を引く、かんしゃくを起こす場面を避けるなど、こじれないように大人側が工夫することが必要な時期もあります。

もともと感覚的に過敏な面があり、ちょっとした変化で嫌な気持ちになり、かんしゃくを起こしやすいお子さんもいます。いつもと同じであることで安心できる場合は、まず安心できる状況を作りましょう。それからほんの少し変化を加え、受け入れられることを広げていきましょう。握るとグニャッとする手ごたえのあるものを握ったり、キラキラするきれいなボールなどを見たり、ガムなどを噛んだりすることで気持ちが落ち着くお子さんもいます。日頃からお気に入りの物を探しておいて、いつも持っておくと、我慢が必要なときに役立つことがあります。

Q. 行動や気持ちの切り替えが難しいです。

- A. 公園から帰るとき、遊びをやめて給食の準備をするときなど、楽しいことを終えるのが苦手なお子さんがいます。わかりやすい方法で、先の見通しがもてるように伝えましょう。「長い針が～になったらお片付けしようね」「あと～回で終わりね」などことばで伝えれば見通しがもてるお子さんもいれば、次の活動の写真や道具(給食ならばスプーンなど)を見せた方が通じるお子さんもいます。もっと幼いお子さんの場合、その場から離れて目先を変える対応を続けながら、成長を待つことが必要な時期もあります。「もっと遊びたかったね」と寄り添うことばかけ、「よく片付けられたね」と我慢できたことを認めることばかけもしましょう。

Q. ブランコなど不安定な遊びを嫌います。見るだけで乗ろうとしません。

A. 他のお子さんと比べて、からだの揺れを強く感じるお子さんがいます。バランスをとることや、姿勢を保つことが苦手なために怖がることもあります。無理に乗せようとするとうるさい体験となってしまう。まずは、安心できるよう大人に抱かれて乗ってみることや、お友だちや大人が乗っている様子を見せて、どのようにやっているかを知ることから始め、少しずつ揺れに慣れることが大切です。ブランコ以外の遊具で遊んでみることで慣れる場合もあります。平均台やジャングルジムなど高さのある遊具や、公園にあるスプリング遊具など動く遊びもしてみましょう。

また、走る、鉄棒にぶら下がるなど、しっかりしたからだを作る遊びも大切です。バランスがとれない場面でも「大丈夫」と思えるようになっていきます。

Q. 「ゆっくり」と言っても、お友だちが乗っている三輪車を強く押してしまいます。

A. 筋肉や関節の動きを感じにくく、どのくらい押したらよいかわからず、力の加減が難しいのかもしれない。いろいろな運動遊びの中で、「これくらい押したらどうなるか」など、自分の動きの結果に気づかせ、力の調整の仕方を学習できるとよいでしょう。

「ゆっくり」ということばがわかりにくいお子さんの場合、スピードを「各駅停車→準急→急行→特急」「カメ→カエル→ウサギ」などイメージしやすいものに例えたり、「のろのろ歩き→とことこ歩き→びゅんびゅん走る」と具体的に表す、「1のスピード→2のスピード→…」と数で表す方がわかりやすい場合があります。大人が手を添えて力加減を教えるともよいでしょう。

Q. いつも姿勢が悪く、背すじが伸びていません。椅子から落ちそうな姿勢で座っています。

A. 姿勢を保つ筋力が弱いお子さんがいます。積極的に運動遊びをしましょう。「エビ」「ダンゴムシ」など興味のあるものに例えながら、背筋や腹筋の力を育てる動きを日々の遊びに取り入れましょう。また、イスや机が子どもに合っているかを確認しましょう。イスが低すぎると背中が曲がりやすくなります。高すぎると足裏が床につかないため集中できなくなります。お風呂マットを座面の下に敷く、牛乳パックで足を乗せる台を作るなどして、高さを調節しましょう。また、滑り止めマットが安く市販されています。座面に敷くことでお尻が前に出にくくなり姿勢を保ちやすくなります。

先生の話や授業の内容、作業手順などがわからないために、集中できない場合もあります。お子さんの興味・集中力・理解力・操作能力などに合わせて、内容の設定・展開や話し方の工夫などをしてみましょう。写真・絵・文字などで、流れがわかるように視覚的に示すのも一つの方法です。

Q. 大きなボールでもうまくキャッチできません。

- A. ボールをキャッチするためには、ボールの動きに合わせた目や手の動きが必要です。動いている物を追いかける目の動きがスムーズでないお子さんや、手の動きが遅れてしまうお子さんがいます。物の動きに合わせて目や手を動かす遊びを、簡単なものから始めましょう。

感覚的に過敏なお子さんは、固めのボールだと当たったときに「痛い」と感じ、ボール遊び自体を嫌がってしまうことがあります。ビーチボールのように柔らかく、ややへこむボールがとりやすいです。大きいボールや赤や黄色などの目立つ色のボールが見やすくよいでしょう。

家で遊ぶときには、お手玉やスポンジのボールがおすすめです。お互いに向かい合って遊んでも痛くないものがよいでしょう。

Q. 縄跳びがうまくできません。どのようにからだを動かしたらよいかわからないようです。

- A. 縄跳びは、ジャンプ力、縄の動かし方、手足の協調性など、いくつもの運動の要素がそろっていないとうまくできない複雑な運動です。足の運動と手の運動を分けて練習していき、その後両方を組み合わせさせていきます。例えば、足の動きでは、「その場でジャンプ→前方へジャンプ→ゴムを跳ぶ」、手の動きでは、「片手ずつ縄を回す→両手で縄を回す→縄を前から後ろへ回すと同時にジャンプする」というようにします。簡単な動作から練習を始め、徐々に運動を組み合わせるとよいかもかもしれません。また、日頃から、階段の上り下り、つま先歩きなど脚力を高める基礎的な運動でからだを作ることも大切です。調理作業で「泡だて器を回す」といったような手首の運動も縄跳びの縄を回す運動につながりますので、お手伝いしてもらうのもよい経験になるでしょう。

Q. はさみや折り紙をしようとしません。しても丁寧にできません。

- A. はさみや折り紙は、両方の手先を器用に動かすこと、目と手の協調性、形の認識を必要とする複雑な動作です。うまくできないため、やる気がもてず、苦手なことを避けてしまうお子さんがいます。まずは簡単に、楽しめる題材から始めます。道具も工夫しながら意欲を育てましょう。

手の機能では、握る、開く運動ができるかどうかを確認しましょう。手の力が弱いとはさみを「開く」「閉じる」ことが難しいかもしれません。「開く」動作を補助してくれるはさみが市販されています。また、粘土遊び、鉄棒にぶら下がる、トングを使って握る、洗濯ばさみを使うなど、「握る」「つまむ」「離す」を遊びの中で練習してみましょう。

紙を切るときは、片手ではさみを持ち、もう一方の手で紙を持ちます。紙を持ちかえることが難しいときは具体的に持つ場所を教えてあげましょう。また、両手を使うためには、姿勢をまっすぐに保つことが必要です。両手を前に出しやすい姿勢でイスに座るようにしましょう。

折り紙遊びは、さらに手先の動きと形を認識する力を必要とします。シールはがし、綿棒をつまむといった指先でつまむ遊びが役立ちます。紙の折り目をしっかり指で押す「アイロンかけ」の動作を行うことで指先を意識することができ、力も強くなってきます。合わせた紙をおさえるときは、実際に大人がやってみせて、両手の使い方、動かし方をおしえましょう。くわしい手の使い方や道具の工夫については板橋区子ども発達支援センターの保護者向けの教室や支援者研修でもご紹介しています。

Q. 箸をうまくつかえませんが、すぐに諦めてしまいます。

- A. 箸をうまく使うためには、人差し指や中指を他の指と別々に動かすことが必要です。このような難しい動作ができる前に、手からだを支える力をつけるとともに、指先をたくさん使うことを通して、鉛筆やスプーンをうまく持てるようになることが必要です。箸が使えないお子さんの場合、からだ全体を使った遊び(ロープにつかまる、でんぐり返しなど)はできるのか、指を動かす遊び(手遊び歌、指人形、クリップをつまむ、あやとりなど)ができるのか、見てみましょう。このようなことができていれば、箸を練習する準備ができていることとなり、正しい持ち方を教えても無理なく覚えることができます。
- 箸をうまく使えず、すぐに諦めてしまうお子さんでも、補助箸を使ってうまくできた経験をすると、積極的に箸を持つようようになります。補助箸を使うことで、指先を使う機会が増え、上達していきます。市販の補助箸にはいろいろな種類があり、開閉だけの動きのもの、人差し指と中指を自分で動かすものなどがあります。ループなどの補助のある箸は、補助が少しずつ外れるように段階づけていきましょう。そうすることでひとりでも箸が使えるようになります。

Q. 偏食が激しく心配です。

- A. 感覚が過敏なお子さんは、食べ物の好き嫌いも多いです。味・触感・形・色・匂い・温度など、何らかの受け入れにくさやこだわりがあるのかもしれませんが。受け入れられる条件を見つけて、調理方法などを工夫しましょう。無理せず、成長を待つことが大切です。
- 作物を育てる、一緒に料理をすることで、嫌いなものも食べ始めることがあります。集団生活が始まると、まわりのお子さんの様子を見て食べるようになることもあります。生活や遊びの中で、いろいろな素材に触れ、経験をひろげることも大切です。

Q. 音読をするとき、文字や行をとばします。文字もうまく書き写せません。

- A. 文字や行をとばして読んでしまうのは、目の動きがスムーズでないためかもしれません。ボール遊びなどを通して、スムーズに目を動かす経験を積み重ねましょう。姿勢を保つことが難しいお子さんの中にも、このような音読の難しさが見られることもあります。からだの発達とともに、目の使い方も発達していきますので、からだ全体がしっかりとるように運動遊びをしましょう。
- また、音読する行に定規を当てる、指でたどるなどの工夫をすると、見やすいことがあります。
- 目がうまく使えれば、文字を書き写すことも楽になります。間違い探しなどで見比べる、点結び・なぞりがき・ぬり絵など、目でみながら鉛筆を動かす経験などを楽しく積み重ねることも大切です。ボール遊びも目を動かすよい経験になります。

Q. ことばの発達が遅れているか心配です。

- A. ことばの発達には個人差があります。理解力が弱くてこちらが言っていることが伝わりにくい場合や、お子さん自身が自分の気持ちをうまく伝えることができない場合、あるいは保護者の方がことばの遅れを心配されている場合は、健康福祉センターや子ども発達支援センターへご相談ください。また、聞こえに問題があるとことばの発達が遅れることがあります。次のQ&Aを参考にしてください。

Q. 耳が聞こえているか気になります。耳鼻科受診の目安を教えてください。

- A. テレビなどの音に反応しない、大きな声で呼んでも振り向かない、しっかり注意を引いてからささやき声で話しかけているのに応じない、ということがあるときは、聞こえにくいかもしれません。また、何かに集中しているときや騒がしい場所では、呼びかけに気づきにくくなる場合があります。音やことばに関心がないと、振り向かないこともあります。静かなところで名前を呼んでみたり、関心のある歌などを聞かせてみたりしましょう。それでも気づきにくい場合や、聞き返しが多い場合は、耳鼻科の受診をおすすめします。

**Q. 発音がはっきりしません。どのように対応したらよいですか？
発音の指導はいつから受けられますか？**

- A. 発音の発達にも段階があり、6～7歳までに完成すると言われています。日常生活では、発音が違っていても言い直しをさせず、伝えたい内容を理解してあげることを最優先し、大人は正しい発音で話しましょう。お子さんが正しい発音を聞く機会になります。もし、文章ですらすらお話ができるようになって発音できない音がある場合や、全体的に不明瞭で伝わりにくい場合には、発音の練習が必要ながあります。発音の指導は練習課題が理解できるようになってくる頃(4歳ぐらい)から開始することがあります。

Q. 話そうとすると、ことばがつまったり、ことばや音を繰り返したり引き伸ばしたりします。どのように対応したらよいですか？

- A. “話し方”ではなく、“話の内容”に耳を傾けて、受け答えをしてください。話を途中で遮ったり、先取りしたり、次々と質問したり、「ゆっくり」「落ち着いて」などアドバイスしたりせずに、最後まできいてあげましょう。また、お子さんに話しかけるときは、みじかく、わかりやすい文でゆっくり話しましょう。生活やかかわり全体も、ゆったりペースにしてみましょう。

Q. 聴力に問題はないのに、指示にスムーズに応じられないことがあります。

- A. 気が散っていたり、何かに集中していたりして気づいていないのかもしれませんが。呼びかけるなどして注意をひいてから伝えましょう。また、ことばの理解が不十分なのかもしれません。イメージしやすい、具体的なことばで伝えましょう。また、指示が多くて覚えきれないのかもしれません。一度に指示する内容は、お子さんが覚えておける量に調節しましょう。お手本や絵・写真などの視覚的な手がかりは、ことばの理解や記憶を助けます。

Q. してはいけないことを、しないようにさせるにはどうしたらいいでしょうか？

- A. 「だめ！」と言うだけでは、何をしたらよいか分かりません。どうしてほしいのかを具体的に伝えましょう。例えば「走っちゃだめ！」よりも「歩いて」「手をつなごう」の方が具体的に伝わります。

してはいけないことを繰り返す理由を探って対応することも大切です。してはいけないことを楽しんでい・面白がっているのならば、許容できる遊び方に変えていくとよいでしょう。不快・不安から自分を守るためにしているのならば、その原因を取り除く・予防することが必要です。

例えば、何でも噛んでしまう理由にもいろいろあります。発達が未熟なために口で物の特徴を確かめている、噛む感覚が気に入っている、大人の気を引こうとしている、気持ちを落ち着かせようとしている、などです。対応の仕方も、噛む理由によって違ってきます。噛んでも安全で清潔にできる素材の物を用意する、食事やおやつに噛みごたえのある食材を入れて満足感が得られるようにする、日頃から応答的にかかわり、お子さんの発達に応じて、遊びのレパートリーを広げる、「遊ぼう」「見て」「やって」「イヤ」などの気持ちをことばや他のジェスチャーなどの方法で伝えられるように助ける、生活のリズムを見直し体調を整える、お子さんの苦手な刺激を除いたり遠ざけたりする、見通しをもって安心して過ごせるように工夫する、あそびや生活では、お子さんの興味や力に合ったことをさせる、安定できる他の感覚刺激をさがす、などです。

1. お子さんの健康と発達の支援

医療、母子保健の面からお子さんを支援する区内、近郊の機関の一部をご紹介します。
紙面は令和6年2月の情報を中心にまとめてあります。その後の変更もあり得ますので、
実際に利用を検討する際には、各機関に詳細をお問い合わせください。

●健康福祉センター	…	16 ページ
●板橋区子ども発達支援センター	…	18 ページ
●心身障害児総合医療療育センター	…	20 ページ
●東京都立北療育医療センター	…	22 ページ
●板橋区医師会の子育て支援事業 (5歳児発達診療・子どもの心の診療医)	…	24 ページ

<h1>健康福祉センター</h1> <p>(板橋・上板橋・赤塚・志村・高島平)</p>			
〈事業内容〉 ① 地区担当保健師による相談 ② 育児相談 ③ 乳幼児健康診査 ④ 心理相談 ⑤ 子どもののびるを支援する親の会		〈所在地〉 区内に5か所あり (75～77ページ参照)	
交通	75～77ページ参照		
電話	75～77ページ参照	FAX	75～77ページ参照
連絡可能時間	平日 8:30～17:00		
ホームページ	https://www.city.itabashi.tokyo.jp/kenko/soudan/madoguchi/1002459.html		
①地区担当保健師による相談	お住いの地域の担当保健師がお子さまの発育・発達や子育ての様子、お困りごとなどについてのご相談をお受けします。ご相談の内容によって心理相談のご案内や発達を支援する専門機関等のご紹介等をします。		
②育児相談	対象	乳幼児	
	内容	各健康福祉センター等でお子さまの身長、体重の計測をはじめ保健師・栄養士・歯科衛生士等が個別のご相談をお受けします。	
	利用方法	日程はホームページでご案内しておりますのでご確認の上、希望のセンターにお申し込みください。	
③乳幼児健康診査	対象	4か月児、1歳6か月児、3歳児	
	内容	お子さまの発育・発達の確認をはじめ、保護者の方からのご相談への対応、必要に応じて経過観察健診、専門医療機関をご紹介します。	
	利用方法	対象の方には事前にご案内をお送りします。	

お子さんの日常生活と
集団生活の場での支援

就学に向けての支援及び
教育機関での支援

発達に気がかりのある
お子さんへの支援

板橋区での子育てを
支えるその他の支援

発達に気がかりのある方の
青年期以降の支援

関係機関連絡先・所在地

④心理相談	対象	幼児
	内容	1歳6か月児歯科健診・3歳児健診時に心理相談員がお子さまの発達や日常生活の困りごと(ことばについての心配、落ち着きのない行動、気になるクセ等)などについて相談をお受けし、発達状況の確認や日常生活上の助言をします。必要に応じて専門医療機関や療育機関等の利用についてご案内をします。
	利用方法	健康診査時の問診や育児相談、家庭訪問時のご様子によって保健師から利用提案をする他、保護者のご希望により利用することができます。
⑤子どものびるを 支援する親の会	対象	発達に気がなることがある就学前のお子さまをもつ保護者の方
	内容・ 利用方法	年6回板橋・赤塚・志村健康福祉センターを会場にミニ講座・交流会を行っています。詳細はお住まいの地域の担当保健師にお問い合わせください。

<h1>板橋区子ども発達支援センター</h1>		
〈事業内容〉 ①専門相談 ②出張専門相談 ③各種教室 ④支援者研修 ⑤個別支援調整会議	〈所在地〉 板橋区小茂根1-1-7 日本肢体不自由児協会 2階	
交通	<電車> 東京メトロ有楽町線・副都心線「小竹向原駅」3番出口から徒歩7分 <バス> 国際興業バス/関東バス(JR高円寺駅東口行/新宿駅西口行) 「小茂根」バス停 徒歩10分	
電話	03-5917-0905 FAX 03-3974-8755	
連絡可能時間	平日9:30 ~ 16:30 第2・4土曜日 9:30 ~ 12:00	
ホームページ	https://www.city.itabashi.tokyo.jp/kenko/soudan/madoguchi/1002457.html 	
① 専門相談 ※無料	対象	区内在住の概ね15歳までの子どもとその家族
	時間	月～金 9:30～16:30 第2・4土曜日 9:30～12:00
	内容 目的 等	内容 発達に気がかりのある子どもについての相談。 相談時間は概ね1時間/回が目安。 例)・名前を呼んでも気づかない時がある ・かんしゃくを起こすとおさまりにくい ・友達とうまく遊べない ・ことばが遅い ・手先や運動面が不器用 *子どもの状態の評価と今後の支援方針について保護者と相談を進めていく。必要があれば、医療機関や療育機関を紹介する。
	スタッフ	公認心理師、言語聴覚士、作業療法士、ソーシャルワーカー
	利用方法	予約制。保護者から上記電話番号へ相談申し込みをする。 相談内容に応じて上記スタッフのいずれかの相談日を予約する。
	② 出張専門相談 ※無料	対象
時間		金曜日 9:30～16:00
場所		志村健康福祉センター3階
内容 目的 等		①専門相談と同じ
利用方法		予約制。保護者から子ども発達支援センターへ相談申し込みをする。 相談内容に応じて、上記スタッフいずれかの相談日を予約する。 ※志村健康福祉センターへの申し込みではありません。

③各種教室 ※無料	対象	板橋区内在住の子どもの家族
	内容等	各専門職が保護者向けに教室を開催(各テーマごとに年1~2回実施。子ども向けのグループ指導ではない。保育サービスあり。) ・子育てのコツ教室(ペアレントトレーニング、ノーバディズパーフェクト) ・ことばを育てるかかわり方の教室 ・感覚運動遊びの教室 ・気がかりな行動の理解と関わり方など
	スタッフ	公認心理師、言語聴覚士、作業療法士
	利用方法	テーマや開催日程、定員についてはひと月前を目安に広報いたばし、板橋区HPに掲載されるので、申し込み期間内に上記電話番号に申し込み。
④支援者研修 ※無料	対象	支援を必要とする子どもに関わる板橋区内の機関の職員
	内容等	発達障がいの理解とその対応についての研修。 年6回程度。テーマや開催日程、定員、申し込み方法については板橋区障がいサービス課、子ども発達支援センターから案内を関係機関に配布。板橋区HPにも掲載。
⑤個別支援調整会議 ※無料	対象	支援を必要とする子どもの保護者及び子どもの支援に関わる機関の職員。子ども発達支援センターに相談歴があることが望ましい。
	内容等	共通の方針で支援していけるよう、子どもの関係機関(健康福祉センター、保育園、幼稚園、小中学校、療育機関など)と情報共有を図り、支援方針を検討する。原則、保護者の同意のもとで行われる。会議には原則、板橋区子ども発達支援センターの医師がスーパーバイザーとして参加する。
	利用方法	電話番号(03-5917-0905)へ申し込み後、具体的に日程調整などを行う。

心身障害児総合医療療育センター	
〈事業内容〉 ①外来診療 ②個別療法 ③児童発達支援事業 ④その他	〈所在地〉 板橋区小茂根1-1-10
交通	<電車> 東京メトロ有楽町線・副都心線「小竹向原駅」3番出口から徒歩10分 <バス> 高円寺駅北口赤羽行「小茂根」バス停 または「かみのね橋」バス停 徒歩5分 新宿駅西口王子行「小茂根」バス停 または「かみのね橋」バス停 徒歩5分
電話	03-3974-2146 FAX 03-3554-6176
連絡可能時間	平日9:00 ~ 17:00 第2・4土曜日 9:00 ~ 13:00
ホームページ	http://www.ryouiku-net.com/ 
① 外来診療	対象 さまざまな原因で運動面や知的面での発達の遅れや遅れの疑いがある子ども。精神発達上の問題がある子ども。初診は0才から概ね15歳まで
	受診方法 HP参照(トップページ/お知らせ/受診・募集)
	小児科 小児精神科 脳性麻痺、筋ジストロフィーなどの神経筋疾患に合併する諸問題(呼吸機能障害、消化管機能障害、嚥下障害やてんかんなど)を考慮した医療、生活全般の相談と支援。発達障害児等への相談と指導を通じての支援。
	整形外科 脳性麻痺、先天性股関節脱臼、骨形成不全症、先天性内反足、麻痺性足部変形などの小児の整形外科疾患の診療、下肢装具、車いすなどの補装具処方。
	リハビリテーション科 リハビリテーションを希望する、主に就学前の幼児を対象にした診察、就学に関する相談等。
	費用 保険診療のため、乳幼児医療証、子ども医療証が使用できる。各種診断書、意見書、一部の医療など保険適応外の場合は自費
② 個別療法	対象 外来で小児科または整形外科を受診している子ども 主治医からの指示で開始。1年ごとに継続検討
	理学療法 脳性麻痺、二分脊椎、染色体異常、神経筋疾患などに対する評価・機能獲得練習・療育指導・福祉機器作成等。独歩獲得で終了の可能性はある。
	作業療法 手指操作、日常生活活動(更衣、摂食など)、視覚認知課題、感覚統合、粗大運動などの能力評価、指導
	言語療法 コミュニケーションの発達支援、言語発達支援、発音指導、聴覚評価、書字/読字の評価・指導、吃音の相談・支援
	心理相談 発達の気がかりや、情緒面・行動面の課題についての理解・対応の仕方の相談・支援、発達検査
	費用 保険診療のため乳幼児医療証、子ども医療証が使用できる。一部保険適応外あり。

③児童発達支援事業	対象	外来診療にかかっている集団療育を希望する未就学児(地域の指定なし)
	日時	月曜～金曜 午前・午後(隔週～週2回)
	内容等	小集団(5名程度)で多職種による療育を行い、乳幼児期の子ども達の心身の発達を支援し、保護者の子育てをサポートすることを目的とする。特に地域の児童発達支援事業所等に、低年齢、医療的ニーズが高い等で通いにくい子どもが安心して通えることで、地域の児童発達支援事業所等への橋渡しになることをねらいとしている。
スタッフ	保育士、心理士(公認心理師・臨床心理士)、看護師、医師 必要に応じて、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士のサポートを得る。 *各種専門職によるリハビリは医師の指示のもと②個別療法にて実施。	
④その他	看護相談 医療連携	初診相談窓口(整形外科は外来が窓口)。また、利用児者の医療的ケアや日常ケア等に関する相談を受け、助言及び他医療機関との連携や医療サービスの導入を行う。
	福祉相談	センターの利用や福祉制度の利用についてなど、医療ソーシャルワーカーが相談を受け、障がいのある方が地域で安心して生活を送ることができるよう支援している。必要に応じて関係機関とも連携している。
	研修	全国の医療型障害児入所施設、各種通園療育施設、訪問看護ステーション、学校/保育園等に勤務する職員を対象に、療育技術、特に脳性麻痺に対する療育の質的向上を図ることを目的として各種講習会を実施。

東京都立北療育医療センター		
〈事業内容〉 ①外来診療 ②医療型児童発達支援センター	〈所在地〉 北区十条台1-2-3	
交通	<電車> JR埼京線「十条駅」南口下車 徒歩10分 都営三田線「新板橋駅」下車 徒歩15分 JR京浜東北線「王子駅」北口下車 徒歩20分 <バス> 国際興業バス(板橋駅行)「区境駅」バス停下車 徒歩2分	
電話	03-3908-3001(代表) FAX 03-3908-2984	
連絡可能時間	平日9:00 ~ 17:00	
ホームページ	https://www.fukushihoken.metro.tokyo.lg.jp/kitaryou/index.html 	
① 外来診療	対象	心身に障がいのある児童
	時間	平日9:00 ~ 15:00
	受診方法	予約制。上記代表番号から転送してもらい、予約センターで予約する。紹介状持参(ある場合)
	小児科	診察、医学的調査(脳波、CT、血液検査等)、薬物治療
	整形外科	診察・装具作成の指示・医学的検査(レントゲン等)
	個別療法	リハビリテーション:主治医からのオーダーで開始 PT、OT、ST、心理(検査)
	費用	各種健康保険の自己負担金額、保険証と乳幼児医療証等公的医療費助成制度の受給者証をお持ちください。診断書等は自費。
② 個別療法	事業内容	①通園 ②こんぺいとうグループ ③保育所等訪問支援
	対象	心身の発達に障がいのある児童(定員40名)
	時間	①10:00~13:15(グループによって異なる) ②毎週火曜日13:30~14:15
	内容	①親子通園。診察、訓練、保育、生活指導などの療育を通して、心身の発達を促し、園と家庭での療育が一貫して行われるようにする。給食、おやつあり。 ②通園に入園前の体験の場として、親子で参加する。 ③集団生活に適應するために、専門的な支援を必要とする場合に、専門職が保育所等に訪問し、子どもの支援を行うとともに施設職員に助言を行う。
スタッフ	医師、保育士、看護師、PT、OT、ST、心理、医療ソーシャルワーカー	

<p>②個別療法</p>	<p>利用方法</p>	<p>医療相談室のソーシャルワーカーに相談した後、外来で医師の診察、通園担当スタッフ等と面談。 ①または③の利用を希望する場合は、障がいサービス課で手続きを行い、児童福祉法の通所受給者証を取得後、利用契約を結ぶ。費用有。</p>
--------------	-------------	--

お子さんの日常生活と
集団生活の場での支援

就学に向けての支援及び
教育機関での支援

発達に気がかりのある
お子さんへの支援

板橋区での子育てを
支えるその他の支援

発達に気がかりのある方の
青年期以降の支援

関係機関連絡先・所在地



板橋区医師会の子育て支援事業

5歳児発達診療

乳幼児健診は3歳までに7回あり、うち5回は1歳を迎えるまでに集中しています。ただし行政で義務付けられているのは、1歳6か月、3歳児健診の2つで、3歳児健診の後、本格的な集団生活となる小学校、その入学前の就学時健診まで義務付けられた健診は有りません。保育園や幼稚園は就学のための練習期間でした。しかし、この間、集団生活を経験する子どもたちの成長は著しいものがあり、3歳児健診では診断に至らず、就学時健診では早期対応の機会を逸してしまふケースもございます。例えば、

視聴覚の問題、肥満・低身長などの身体発育の問題、そして就学後に問題となってくる発達障害などです。そこで就学1年前の5歳児での診察が重要になると考えています。板橋区医師会では5歳児健診を5歳児発達診療という名称で、東京都医師会の「東京方式」に準拠した方法で展開しております。5歳児発達診療実施医療機関名簿に記載されている医療機関にて予約制で受診することができます。「わが子の発達が順調なのか確かめたい」「ちょっと不安だな」とお考えの保護者の方「育児の方法が良くわからない」という場合この機会に一度、受診・相談をしてみたいはいかがでしょうか。

5歳児発達診療は、就学期を迎える前に、5歳児の心身の発達を診査することで、必要な支援や準備を始める契機になることを目的としております。



対象年齢：満5歳（6歳未満）

実施場所：5歳児診療実施医療機関

※なお、受診結果のお問い合わせはすべて実施医療機関にお願いいたします。

受診のしかた

1. 医療機関の予約

診療は予約制です。実施医療機関への予約をお願いいたします。

また、通園中の保育園・幼稚園でお尋ねいただければ受診の助言が得られます。



2. 診療用紙の記入

診療用紙2部（1.生活習慣チェック表、2.子どもの強さと困難さアンケート(SDQ)）をダウンロードして、保護者の方が受診前に記入してください。

① 生活習慣チェック表 PDF

② 子どもの強さと困難さアンケート(SDQ)保護者用 PDF

③ 子どもの強さと困難さアンケート(SDQ)担任用 PDF

※ダウンロードができない方は、実施医療機関または保育園・幼稚園で用意してありますので、お尋ねください。

※診療用紙の記入は時間がかかるため、必ず予約日前にご記入ください。



3. 受診日当日

以下の物を持参のうえ、予約した実施医療機関で診療を受けます。

持ち物

- ・保険証並びに医療証
- ・母子手帳
- ・① 生活習慣チェック表(記入済み)
- ・② 子どもの強さと困難さアンケート(SDQ)(記入済み)



受診の結果・・・

受診の結果、その後のフォローが必要と診断された場合、ご希望により医療機関・板橋区と連携しての支援が可能です。

具体的には、各健康福祉センター・教育委員会等への連絡、所属保育園・幼稚園との話し合い、また、各療育施設や病院等へのご紹介が挙げられます(これらの連絡については、全て保護者の方の了解を得た上で行います)。

※本事業は診療行為となりますので、個人情報に他で使用されることはございません。

実施医療機関

令和6年3月1日現在
☎:電話予約 完:完全予約制

医師名	医療機関名	住所	電話番号	備考
鈴木育夫	鈴木医院	大山町10-10	3956-1788	☎
田丸 操	田丸小児科内科医院	大山町41-3	3956-2836	☎
依藤 壽	よりふじ医院	大谷口北町27-4	3956-1255	☎
谷本正志	たにもとクリニック	向原3-10-15-102	3530-8327	☎
菅波佑介	いたばし本町こども・アレルギークリニック	本町35-2 メゾン・ルウ1F	3963-8000	☎
篠田 格	小豆沢病院	小豆沢1-6-8	3966-8411	☎
天木 聡	天木診療所	清水町47-7	3961-3913	☎
清水園子	双葉町クリニック	双葉町12-17	3961-8060	☎
神保詩乃	はす花こどもファミリークリニック	蓮沼町23-3	3960-8287	☎
三浦信之	はなまるキッズクリニック	蓮根2-20-22-1F	3558-8870	☎
根津桂子	ねづクリニック	東坂下2-3-6	5914-0236	☎
望月紘一	望月内科クリニック	相生町4-5	3937-6769	☎
阿部和子	あべこどもクリニック	高島平1-28-5 KAZZビル2F	3559-8115	☎
萩原温久	萩原医院	中板橋21-2	3961-8380	☎
橋本光司	ときわ台はしもと小児科アレルギー科	常盤台1-2-3 新光常盤台ビル3F	6454-5415	☎
宮川美知子	石川医院	常盤台1-61-3	3960-3940	☎
税所純敬	さいしょ小児科	東新町2-56-9	5986-1271	☎
小田嶋優子	小田島こどもクリニック	東新町1-14-13	6427-5052	☎
内海康文	うつみ医院	東山町11-10	3956-2482	☎
大國眞一	大國医院	上板橋2-8-14	3933-4346	完
平山貴度	平山医院	中台1-46-3	3932-3598	☎
多比良 清	多比良医院	成増4-13-2	3975-8139	☎
水野重樹	水野医院	赤塚新町1-17-1	3559-2111	☎
井上文正	井上医院	赤塚4-17-11	5968-5777	☎
北原久枝	北原クリニック	赤塚7-4-17	3939-0383	☎
泉裕之	板橋区医師会病院	高島平3-12-6	3975-8151	☎

子どもの心の診療医

ホームページ



お子さまの発達や心の問題についてのご心配は、
子どもの心の診療医にご相談ください。

お子さまの自閉スペクトラム症、学習症、注意欠如多動症などの発達の問題や就学後のいじめ、不登校、うつ傾向などにお悩みの際は、「子どもの心の診療医」(下記)にご相談ください。

※受診前には医療機関にご連絡(お電話)をお願いします。

子どもの心の診療医とは…

板橋区内のクリニック・医院・診療所が専門医療機関、療育機関や行政と連携し、ともに対応していく体制を築くことを目標として発足した「板橋区子どもの心の医療連携を考える会」では、研修会や医療連携を目指した情報交換を積極的に行っており、規定の研修会に参加した医師を「子どもの心の診療医」として認定しております。

子どもの心の診療の分野においては、板橋区内には複数の専門医療機関があります。身近にあって、何でも相談にのってくれる、すなわちプライマリケア医の「子どもの心の診療医」に、お子さまについての不安、疑問をご相談、ご連絡ください。

※就学前のお子さまのご相談の場合は「5歳児発達診療」もご利用いただけます。

※受診前には医療機関にご連絡(お電話)をお願いします。

令和5年4月1日現在

☎:電話予約

医師名	医療機関名	住所	電話番号	備考	5歳児健診
香川和彦	香川内科小児科医院	氷川町25-1	3961-9050	☎	
高橋彰久	メンタルクリニックいたばし	板橋1-21-5	3961-9603	☎	
弘瀬 哲	弘瀬医院	板橋2-5-1	3961-8407	☎	●
萩原温久	萩原医院	中板橋21-2	3961-8380	☎	●
依藤 壽	よりふじ医院	大谷口北町27-4	3956-1255	☎	●
鈴木育夫	鈴木医院	大山町10-10	3956-1788	☎	●
田丸 操	田丸小児科内科医院	大山町41-3	3956-2836	☎	●
藤田雅巳	藤田医院	泉町23-8	3960-2822	☎	
清水園子	双葉町クリニック	双葉町12-17	3961-8060	☎	●
堀井有尚	堀井医院	双葉町40-13	3961-2610	☎	
阿部和子	あべこどもクリニック	高島平1-28-5 KAZZビル2F	3559-8115	☎	●
劉 星漢	高島平りゅう医院	高島平2-21-6	3931-5311	☎	
赤星陽一	赤星医院	蓮根1-23-8	3966-6082	☎	
小田嶋優子	小田嶋こどもクリニック	東新町1-14-13	6427-5052	☎	●
宮川美知子	石川医院	常盤台1-61-3	3960-3940	☎	●
橋本光司	ときわ台はしもと小児科アレルギー科	常盤台1-2-3 新光常盤台ビル3F	6454-5415	☎	●
平山貴度	平山医院	中台1-46-3	3932-3598	☎	●
北原久枝	北原クリニック	赤塚7-4-17	3939-0383	☎	
水野重樹	水野医院	赤塚新町1-17-1	3559-2111	☎	
宮田浩子	宮田クリニック	徳丸3-1-13	3559-8660	☎	
多比良 清	多比良医院	成増4-13-2	3975-8139	☎	●

2. お子さんの日常生活と集団生活の場での支援



区内の保育園や幼稚園では、発達が気になるお子さんや支援を必要とするお子さんに対しての支援を行っています。

- 保育園(要支援児保育事業・体験保育・医療的ケア児の受入れ) … 28 ページ
- その他保育事業(居宅訪問型保育) … 29 ページ
- 区立高島幼稚園(巡回指導・相談・医療的ケア児の受入れ) … 30 ページ
- 私立幼稚園(巡回指導・相談) … 31 ページ



<h1>保育園</h1>	
<p>〈事業内容〉</p> <p>①要支援児保育 ②体験保育(区立保育園のみ) ③医療的ケア児の受入れ(区立保育園のみ)</p>	
ホームページ	<p>https://www.city.itabashi.tokyo.jp/kosodate/azukeru/ninka/index.html</p> 
①要支援児保育	<p>対象</p> <p>障がい児その他特別な支援が必要とされる児童</p>
	<p>内容 「要支援児」に認定されたお子さんに対して、専門員(臨床心理士等)巡回相談による発達支援を行う。 【専門員巡回相談】巡回頻度:原則月1回</p> <p>目的 発達に遅れの疑いがある、心身に障がいがある児童に対し、より良い環境で成長してもらうため、「要支援児」として認定し、様々な保育上の配慮のうえ集団保育を行う。</p>
	<p>費用</p> <p>無料</p>
②体験保育(区立保育園のみ)	<p>対象</p> <p>原則、区内在住で支援を必要とするおおむね2歳児クラス～就学前の児童</p>
	<p>内容 保護者または付き添い者とともに、児童と園生活を体験する。 1人月3回まで。おおむね午前中。希望により給食の提供も可。</p> <p>目的 支援を必要とする幼児に、板橋区立保育園において体験保育を実施することにより、当該幼児に保育園児とのふれあいの場を提供し、その保護者の子育てを支援する。</p>
	<p>利用方法</p> <p>事前申し込み制(保護者から希望する保育園に直接連絡して面接)</p>
	<p>費用</p> <p>無料(給食を提供する場合は1食350円※を日毎支払う。) ※令和6年2月現在の金額であり、変更になる場合があります。</p>
③医療的ケア児の受入れ (区立保育園のみ)	<p>対象</p> <p>保育の必要性があり、医療的ケアが必要で、かつ、受入要件を満たした上で、日々登園できる原則3歳児クラス以上のお子さん</p>
	<p>実施園</p> <p>実施園及び定員等の最新情報は、区公式ホームページをご確認ください。</p>
	<p>保育時間</p> <p>原則午前9時～午後5時までの8時間内</p>
	<p>利用方法</p> <p>保育サービス課入園相談係にご相談ください。</p>

その他の保育事業	
〈事業内容〉 居宅訪問型保育事業	
ホームページ	https://www.city.itabashi.tokyo.jp/kosodate/azukeru/ninka/1041201.html 
居宅訪問型保育事業	対象 区内在住で、障がいや疾病により個別の医療的ケアが必要で、集団保育が著しく困難と認められる原則1歳・2歳のお子さん
	内容 保護者の自宅において1対1で保育 ※呼吸器系の医療的ケアが必要なお子さんについては対応できません。
	事業所 障害児訪問保育アニー(03-6811-0907) https://annie-hoiku.jp
	利用方法 利用には、保育の必要性の認定を受ける必要があります。保育サービス課入園相談係にご相談ください。 ※申込みの状況によっては、利用決定まで数ヶ月を要する場合があります。ご利用を検討する場合は、お早めにご相談ください。

区立高島幼稚園

〈事業内容〉 ①板橋区教育委員会特別支援アドバイザー (臨床心理士)による巡回指導・相談 ②医療的ケア児の受入れ		〈所在地〉 板橋区高島平2-18-1	
電話	03-3934-5848	FAX	03-3935-7003
連絡可能時間	平日9:00 ~ 17:00		
ホームページ	https://www.ita.ed.jp/swas/index.php?id=1380025		
①巡回指導・相談	対象	在園児とその保護者並びに在園児に関わる教諭等	
	目的	臨床心理士が月1回以上、公立幼稚園を定期的に訪問し、幼児一人ひとりの実態を把握して、必要とする支援の内容と方法について、協議会等を通して担任や保育支援員へ助言・指導を行う。また、お子さんの様子が気になる保護者の方に対して相談・支援を行う。	
	内容	幼児の実態の把握、指導内容・方法への助言、個別指導計画作成への助言、関係機関との連携、保護者との相談・支援	
	スタッフ	特別支援アドバイザー(臨床心理士)	
	費用	無料	
②医療的ケア児の受入れ	対象	医療的ケアが必要で、かつ受入れ要件を満たしたうえで、日々登園できる3歳児クラス以上のお子さん 集団生活が可能であると認められること (医療的ケア児検討会において、区が集団生活の可否を含めた受け入れの可否を判定します)	
	受入れ時間	原則午前8時45分から午後2時20分まで(水曜日は午前11時40分まで)の教育時間内	
	問合せ先	教育委員会事務局学務課幼稚園係(03-3579-2613)	

私立幼稚園							
<table border="1"> <tr> <td>〈事業内容〉 臨床心理士等による巡回指導・相談</td> <td>〈所在地〉 81ページの幼稚園一覧参照</td> </tr> </table>		〈事業内容〉 臨床心理士等による巡回指導・相談	〈所在地〉 81ページの幼稚園一覧参照				
〈事業内容〉 臨床心理士等による巡回指導・相談	〈所在地〉 81ページの幼稚園一覧参照						
電話	81ページ参照						
連絡可能時間	FAX						
ホームページ	おおむね平日の日中 ※園により異なる						
ホームページ	https://www.city.itabashi.tokyo.jp/kyoikuiinkai/youchien/shiritsu/index.html 						
巡回指導・相談	<table border="1"> <tr> <td>対象</td> <td>在園児とその保護者並びに在園児に関わる教諭等</td> </tr> <tr> <td>内容目的</td> <td>私立幼稚園において発達が気になる園児に必要な支援を実施するため、臨床心理士、臨床発達心理士等が園児の実態を把握し、教諭や保護者等に助言・指導を行う。また、関係機関との調整・検討を実施する。</td> </tr> <tr> <td>費用</td> <td>無料</td> </tr> </table>	対象	在園児とその保護者並びに在園児に関わる教諭等	内容目的	私立幼稚園において発達が気になる園児に必要な支援を実施するため、臨床心理士、臨床発達心理士等が園児の実態を把握し、教諭や保護者等に助言・指導を行う。また、関係機関との調整・検討を実施する。	費用	無料
	対象	在園児とその保護者並びに在園児に関わる教諭等					
	内容目的	私立幼稚園において発達が気になる園児に必要な支援を実施するため、臨床心理士、臨床発達心理士等が園児の実態を把握し、教諭や保護者等に助言・指導を行う。また、関係機関との調整・検討を実施する。					
費用	無料						

お子さんの健康と発達の支援

お子さんの日常生活と
集団生活の場での支援

就学に向けての支援及び
教育機関での支援

発達に気がかりのある
お子さんへの支援

板橋区での子育てを
支えるその他の支援

発達に気がかりのある方の
青年期以降の支援

関係機関連絡先・所在地



3. 就学に向けての支援及び教育機関での支援



お子さんの入学にあたり、どのような就学が望ましいかのご相談の場や、就学前機関(幼稚園・保育園・療育機関など)と保護者が協力して作成し、お子さんの様子や指導の様子を就学する学校に引き継ぐためのシートがあります。

また教育機関ではさまざまな支援が行われています。そのうちの一部の支援についてご紹介します。紙面は、令和6年2月の情報を中心にまとめてあります。

その後の変更もあり得ますので、実際に利用を検討する際には、各機関に詳細をお問い合わせください。

●板橋区の特別支援学級・学校等のご案内ページ	...	34 ページ
●特別支援の相談窓口	...	35 ページ
●板橋区の特別支援学級・STEP UP教室・病弱の学校・都立特別支援学校等の一覧	...	36 ページ
●板橋区立特別支援学級設置校配置図	...	37 ページ
●教育支援センター教育相談係(特別支援教育相談)	...	38 ページ
●就学相談の進め方	...	39 ページ
●板橋区就学支援シート	...	42 ページ
●教育委員会事務局指導室 学習支援係(スクールカウンセラー)	...	48 ページ
●教育委員会事務局指導室 特別支援教育係	...	49 ページ
●教育支援センター教育相談係(心理相談・言語相談)	...	50 ページ
●成増教育相談室	...	51 ページ
●東京都立高島特別支援学校キャリア支援部	...	52 ページ



板橋区の特別支援学級・学校等のご案内

～ 一人一人の子どもの幸せを願って ～

板橋区では、特別な教育的支援を必要とする児童・生徒のために、一人一人の教育的ニーズを把握し、そのもてる力を高めるよう、必要な支援を行う教育を進めています。

◎ 特別支援学級（知的）…固定学級

知的な発達の遅れがあり、通常の学級の教育課程では十分な効果をあげることが難しくかったり、身辺自立や集団参加に特別な配慮を要したりする、障がいが比較的軽度な小学生・中学生が対象です。

◎ STEP UP 教室（情緒）…特別支援教室

通常の学級に在籍し、知的な発達の遅れがないが、発達障がいやその他の情緒的課題のため、学校生活にうまく適応できない小学生・中学生が対象です。在籍校に設置されている教室で巡回指導教員が指導します。（指導期間は原則1年間です。）

◎ きこえとことばの教室（聴覚・言語）…通級指導学級

- ・聴覚…難聴によりコミュニケーションや学習、集団生活などが困難な小学生が対象です。
- ・言語…正しく発音できない、言葉の発達に遅れがある、吃音があるなど、言葉に課題がある小学生が対象です。

◎ 天津わかしお学校（病弱）

ぜん息・肥満・虚弱・偏食など、健康面での改善や体力の増進を必要とする、3年生以上の小学生が対象です。房総半島の自然に恵まれた環境の中にある全寮制の学校で、学習内容は小学校の通常の学級と同じです。寮では、主に寄宿舎指導員が生活指導を行います。

都立の特別支援学校

東京都では、発達や障がいの状態により、特別支援学級の教育では十分な効果をあげることが難しいと思われる児童・生徒のために、専門的な指導と適切な施設・設備を整えた、都立の特別支援学校を設置しています。〔一覧表参照〕

● 用語の説明

- 固定学級…子どもが毎日通い、教員による指導を受ける、学籍のある学級です。
- 特別支援教室…在籍校で、決められた曜日・時間に巡回指導教員による指導を受ける教室です。
- 通級指導学級…通常は在籍校で学習しますが、それぞれの障がいの状態や学習の状況に合わせた指導を受けるため、決められた日時に保護者が付き添い通級する学級です。

ぜひ、動画もご確認ください

特別支援教育と小学校就学相談に関するご案内動画です。

「支援内容の違い」や「就学までの流れ」をわかりやすくまとめましたので、ご相談の前に、ぜひご覧ください。（パソコンでの閲覧をお勧めします。）

板橋区 特別支援教育 就学相談

←区HPのリンクから、youtube 動画をご覧ください。



特別支援の相談窓口

① 就学相談

翌年度4月に板橋区立の小中学校の特別支援学級(知的)への就学・進学を希望される方、小学校STEP UP教室(情緒)への入室及び都立の特別支援学校(小学部・中学部)への入学を希望される方、医療的ケアを必要とされる方、特別支援教育についてお悩みのある方に対して、就学相談を行っています。(6月1日午前9時より面談日程の受付を開始します。※6月1日が土日の場合は翌営業日から)

就学相談では、児童・生徒にとってどのような就学が望ましいか、保護者のご意見も尊重しながら、教育相談アドバイザーが相談をお受けします。

※在学中で、STEP UP 教室への入室を希望される場合は、在籍校の校長・担任にご相談ください。

② 転学相談

通常の学級から区立の特別支援学級(知的)への転学、通常の学級や区立の特別支援学級(知的)から都立の特別支援学校への転学、区立の特別支援学級(知的)から通常の学級へ転学する時の相談を受け付けています。

※都立の特別支援学校への就学・転学を希望される場合は、板橋区の就学相談に加えて東京都特別支援教育推進室の面接を受ける必要があります。手続きに時間を要するため、お早めにご相談ください。

③ 医療的ケアの相談

区立小学校へ就学予定で、日常の学校生活を送るうえで医療行為(※)が必要になる場合には、学校において看護師の付き添いが可能となる場合があります。手続きに時間を要するため、早めにご相談ください。

※ 医療行為の例…喀痰吸引・経管栄養・導尿・血糖値測定及びその後の処置 等

【①②③の相談・予約受付】

電話で予約をしてから、決められた日時に、教育支援センター(区役所南館6階)にお子様と一緒に
お越しください。(医療的ケアの相談の場合、就学予定校となる場合があります。)

教育支援センター 特別支援教育相談担当 ☎3579-2198

④ きこえとことばの教室(聴覚・言語)への入級相談

きこえとことばの教室(聴覚・言語)への入級を希望される就学前児童は、お近くのきこえとことばの教室に直接ご相談ください。就学前児童の入級相談は、きこえに課題がある方は11月から、ことばに課題がある方は12月から受付を開始します。在学中で、入級を希望される場合は、在籍校の校長、担任にご相談ください。

⑤ 特別支援学校(病弱)【天津わかしお学校】への入学相談

板橋区立天津わかしお学校への入学を希望される方は、在籍校の校長、担任、養護教諭と相談した上で、学務課学校運営保健係に連絡してください。体験入学を経て入学願書を提出した後、面接となります。体験入学は、年3回(6月、10月、1月)を予定しています。

教育委員会学務課学校運営保健係 ☎3579-2616

⑥ その他の相談機関

● 教育支援センター

- 心理・言語専門相談 区役所南館6階 ☎3579-2197
- 成増教育相談室(心理専門相談) 板橋区成増1-12-4 ☎3975-9693

幼児、小・中学生及び高校生とその保護者が対象です(言語専門相談は幼児のみ対象)。学習に関する悩みや不登校の悩み、言葉がうまく話せない悩みなどについての相談をお受けしています。(申し込みは、電話による予約制です。)

● 板橋フレンドセンター(旧板橋第四中学校跡)

さまざまな理由で学校に通えていない小学校4年生以上の児童・生徒に対して、学習や体験活動を通じて、社会的自立を支援する場です。

板橋区富士見町3-1 ☎3961-2500

お子さんの健康と発達
の支援

お子さんの日常生活と
集団生活の場での支援

就学に向けての支援及び
教育機関での支援

発達に気がかりのある
お子さんへの支援

板橋区での子育てを
支えるその他の支援

発達に気がかりのある方の
青年期以降の支援

関係機関連絡先・所在地

【板橋区の特別支援学級・STEP UP教室・病弱の学校・都立特別支援学校等の一覧】

令和6年4月

校種	学校名	所在地	交通機関（最寄駅）	電話	
区立小学校	特別支援学級	志村小	志村2-16-3	三田線（志村三丁目）	3969-8418
		志村第六小	坂下2-18-1	三田線（蓮根）	3960-4177
		中台小	中台1-9-7	東上線（上板橋）	3932-6327
		蓮根小	蓮根3-10-1	三田線（西台）	3969-8401
		板橋第七小	大山金井町31-1	東上線（大山）	3956-8114
		加賀小	稲荷台23-1	三田線（板橋本町）	3962-6445
		上板橋小	東山町47-3	東上線（ときわ台）	3972-1661
		弥生小	弥生町19-1	東上線（中板橋）	3956-8116
		赤塚新町小	赤塚新町3-31-1	東上線（下赤塚）	3977-7811
		徳丸小	徳丸1-21-1	東上線（東武練馬）	3934-1888
		高島第一小	高島平7-24-1	三田線（高島平）	3939-2091
		高島第二小	高島平2-25-1	三田線（高島平）	3936-1561
	きこえとことばの教室	志村第三小	清水町83-1	三田線（本蓮沼）	3961-1562
		上板橋小	東山町47-3	東上線（ときわ台）	3972-1661
	ことばの教室	高島第六小	高島平1-50-1	三田線（西台）	3935-2550
STEP UP 教室	区立小学校全校に設置しています。				
特別支援学校（病弱）	天津わかしお学校	千葉県鴨川市天津1990	JR外房線（安房小湊）	04-7094-0371	
区立中学校	特別支援学級	板橋第一中	大山東町50-1	東上線（大山）	3962-5315
		志村第三中	坂下2-21-1	三田線（蓮根）	3966-9176
		志村第四中	志村3-15-1	三田線（志村三丁目）	3966-9426
		上板橋第一中	小茂根1-2-1	東上線（ときわ台）	3956-8126
		上板橋第三中	常盤台3-30-1	東上線（上板橋）	3960-2312
		赤塚第一中	徳丸4-13-1	東上線（下赤塚）	3932-5314
		高島第一中	高島平8-26-1	三田線（高島平）	3936-1171
		高島第三中	高島平4-22-1	三田線（新高島平）	3938-2551
	STEP UP 教室	区立中学校全校に設置しています。			
都立特別支援学校	学校名	種別	設置学部	所在地	電話
	葛飾盲学校	視覚障がい	幼小中	葛飾区堀切7-31-5	3604-6435
	文京盲学校	視覚障がい	高	文京区後楽1-7-6	3811-5714
	大塚ろう学校	聴覚障がい	幼小	豊島区巣鴨4-20-8	3918-3347
	中央ろう学校	聴覚障がい	中高	杉並区下高井戸2-22-10	5301-3031
	葛飾ろう学校	聴覚障がい	幼小中高	葛飾区西亀有2-58-1	3606-0121
	北特別支援学校	肢体不自由	小中高	北区十条台1-1-1	3906-2321
	志村学園	肢体不自由教育部門	小中高	板橋区西台1-41-10	3931-2323
		知的障がい教育部門	高等部就業技術科		
	高島特別支援学校	知的障がい	小中	板橋区高島平3-7-2	3938-0415
	王子特別支援学校	知的障がい	小中高	北区十条台1-8-41	3909-8777
	板橋特別支援学校	知的障がい	高	板橋区高島平9-23-22	5398-1221
筑波大附属	視覚特別支援学校	視覚障がい	幼小中高専	文京区目白台3-27-6	3943-5421
	聴覚特別支援学校	聴覚障がい	幼小中高専	市川市国府台2-2-1	047-371-4135
	桐が丘特別支援学校	肢体不自由	小中高	板橋区小茂根2-1-12	3958-0181
	大塚特別支援学校	知的障がい	幼小中高	文京区春日1-5-5	3813-5569

お子さんの健康と発達の支援

お子さんの日常生活と
集団生活での支援

就学に向けての支援及び
教育機関での支援

発達に気がかりのある
お子さんへの支援

板橋区での子育てを
支えるその他の支援

発達に気がかりのある方の
青年期以降の支援

関係機関連絡先・所在地

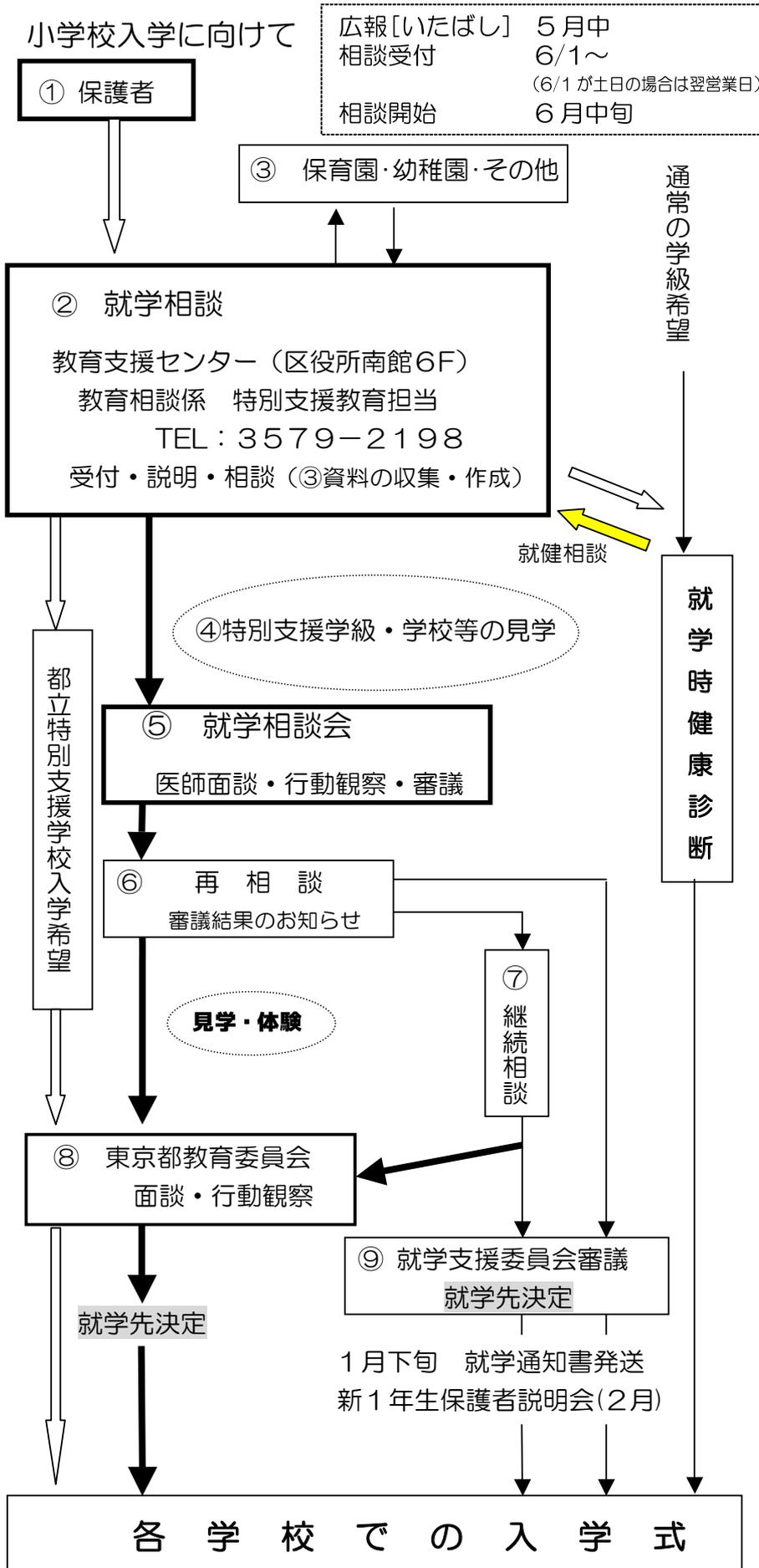
板橋区立特別支援学級設置校配置図（近隣の特別支援学校を含む）



お子さんの健康と発達への支援
 お子さんの日常生活と
 集団生活の場での支援
 就学に向けての支援及び
 教育機関での支援
 発達に気がかりのある
 お子さんへの支援
 板橋区での子育てを
 支えるその他の支援
 発達に気がかりのある方の
 青年期以降の支援
 関係機関連絡先・所在地

教育支援センター教育相談係 特別支援教育相談			
〈事業内容〉 ①就学・転学相談・医療的ケアの相談 (特別支援教育相談) ②就学支援シート ※心理、言語専門相談については50ページ		〈所在地〉 板橋区役所	
電話	03-3579-2198	FAX	03-3579-4058
連絡可能時間	月曜～金曜 9:00～17:00		
ホームページ	https://www.city.itabashi.tokyo.jp/kyoikuiinkai/shienkyoiku/1012253.html		
①就学・転学相談	対象	・板橋区立小・中学校の特別支援学級及び東京都立特別支援学校への入学・転学を希望する子どもとその保護者 ・区立小学校へ就学予定で医療的ケアを必要とする子どもとその保護者	
	時間	月曜～金曜 9:00～17:00	
	内容目的	子どもにとってどのような就学が望ましいか、保護者の意見を尊重しながら、教育相談アドバイザーと一緒に考える。就学相談の進め方は40・41ページ参照。	
	利用方法	保護者から電話番号03-3579-2198(特別支援教育相談)に予約する。	
	費用	無料	
②就学支援シート	対象	次年度小学校に入学予定で特別な教育的支援を必要とする子ども	
	目的	具体的な支援方法や配慮が必要なことを小学校に伝えることで児童の学校生活を円滑に進めていく。	
	内容	書式、記入例は44～47ページ参照。	
	利用方法	教育支援センター、成増教育相談室、幼稚園、保育園、板橋区子ども発達支援センターで保護者の申し出により配付(書式は区ホームページからもダウンロード可能)。保護者から支援機関に記入を依頼する。記入後、就学する小学校に保護者が提出して教員の指導に生かす。	
費用	支援機関により、文書作成費用を保護者が負担する。		

特別支援学校・特別支援学級(知的)への就学相談の進め方



- ① 相談の申し込みは保護者からのみ受け付けます。
- ② 就学相談受付に事前に面談日を予約の上、お子さんと一緒におこしください。
- ③ お子さんが通っている幼稚園・保育園などから資料を集めます。また、主治医のいるお子さんの場合、保護者から医師診断記録を提出していただくこともあります。
- ④ 見学は、学校公開等をご利用ください。
- ⑤ 医師、校長、臨床心理士、教員、教育委員会の職員等で組織した機関です。医師相談やお子さんの行動観察をします。また行動観察などを基に委員によりお子さんの就学先について審議します。9月から12月まで5回開かれます。
- ⑥ 審議結果を詳しくお伝えします。
- ⑦ 審議結果についての相談は継続して行います。
- ⑧ 都立の特別支援学校対象のお子さんは更に東京都教育委員会の就学相談を受けることになります。6月から相談が始まり、体験も可能です。
- ⑨ 保護者の意向を確認し就学先を決定します。

お子さんの健康と発達への支援

お子さんの日常生活と集団生活の場での支援

就学に向けての支援及び教育機関での支援

発達に気があるお子さんへの支援

板橋区での子育てを支えるその他の支援

青年期以降の支援

発達に気がある方への支援

関係機関連絡先・所在地

STEP UP 教室（特別支援教室）入室についての就学相談の進め方

お子さんの健康と発達への支援

お子さんの日常生活と
集団生活での支援

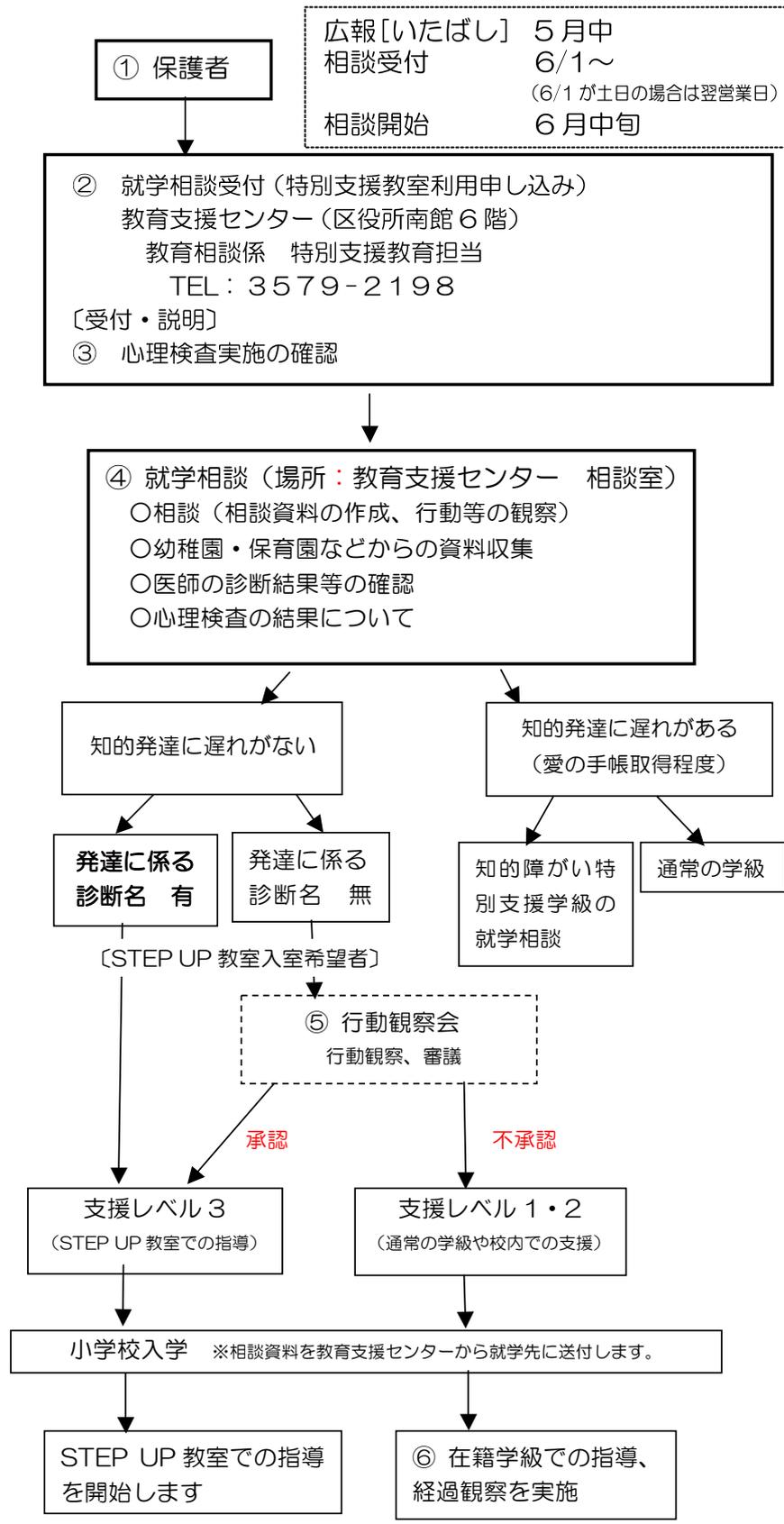
就学に向けての支援及び
教育機関での支援

発達に気がかりのある
お子さんへの支援

板橋区での子育てを
支えるその他の支援

発達に気がかりのある方の
青年期以降の支援

関係機関連絡先・所在地



- ① 相談の申し込みは保護者からのみ受け付けます。
- ② 就学相談受付に事前に面談日を予約の上、お子さんと一緒におこしてください。
- ③ 1年以内の心理検査結果がある方は、面談日にお持ちください。心理検査結果がない方は、教育支援センターで検査を実施することもできますので、面談時に相談します。
- ④ 相談資料にお子さんの状況を記入してください。お子さんが通っている幼稚園・保育園などから資料を収集します。医師から発達に関する診断を受けているか確認します。
※上記のものは、行動観察等の資料とします。
- ⑤ 発達に係る診断名が無いお子さんについては、行動観察会を実施し、STEP UP 教室への入室について審議します。行動観察会は、9月から1月まで10回開かれます。医師から発達に関する診断（ADHD、ASD、LD、情緒障がい）を受けている場合は、行動観察会は実施しません。
- ⑥ 支援レベル1・2については、入学後、在籍学級での指導や行動観察、STEP UP 教室での体験などにより、必要な支援を検討します。

お子さんの健康と発達
の支援

お子さんの日常生活と
集団生活の場での支援

就学に向けての支援及び
教育機関での支援

発達に気がかりのある
お子さんへの支援

板橋区での子育てを
支えるその他の支援

発達に気がかりのある方の
青年期以降の支援

関係機関連絡先・所在地



～楽しい学校生活のために～

板橋区就学支援シートのご案内

○ 就学支援シートの目的は何ですか。

就学支援シート（以下「シート」という。）は、就学前機関（幼稚園・保育園・療育機関など）と保護者が協力して作成し、子どもの様子や指導の様子を、就学する学校に引き継ぐシートのことです。特に生活や人とのかかわり、集団活動や健康などで配慮が必要なことについて、適切な情報を学校に引き継ぎ、入学後の必要と思われる支援などについて、ともに考え、活用していくことを目的としています。

○ どのような子どもが対象なのですか。

- ・ 集団行動が苦手な子
 - ・ 衝動的な行動が多い子
 - ・ こだわりが強い子
 - ・ 注意力が散漫な子
 - ・ 待つことや我慢することが苦手な子
- などを対象としています。

○ 就学支援シートで引き継ぐ内容はどんなことですか。

お子さんの様子（好きなこと、得意なこと、できること、良いところ、苦手なことなど）や、お子さんが楽しく学校生活を過ごすための支援の手だてや方法についてです。また、保護者の考えや、就学に向けて学校に知ってもらいたいことを引き継いでいきます。

○ 就学支援シートはどこでもらえますか。

シートは、板橋区教育支援センターで実施する就学相談に来ていただいた方全員に配付します。それ以外でご希望の場合は、板橋区教育支援センター教育相談窓口（区役所本庁舎南館 6 階）、成増教育相談室、区内各幼稚園・保育園でも配付しています。

○ 作成、提出はいつ頃ですか。

次のようなスケジュールで進めます。

シートの記入（保護者）1月頃

シートの保護者記入欄に記入します。支援や配慮のポイントを記入し、記入欄のすべてを記入しなくても結構です。その後で、就学前機関に作成の依頼をしてください。

↓

シートの記入（就学前機関）

就学前機関は、保護者からの作成依頼にもとづき、シートに記入します。なお、療育関連機関などでは、シートの記入にあたって費用がかかることがあります。その場合は、自己負担となりますのでご了承ください。

**シートの完成**

保護者は就学前機関からシートを受け取り、必要に応じてコピーをとって、ご活用ください。

**小学校への提出（保護者）2月～**

保護者は就学校決定後、事前に学校に連絡のうえ、3月上旬頃までに、直接学校（校長）にご提出ください。

○ 就学後、どのように使われますか。

学校で受理されたシートは、新1年生の学級編制に役立てたり、保護者と話し合いのもと、児童の「個別指導計画」などの資料の作成に活用されたりします。

- ※ 就学支援シート及びその内容は、作成・活用の過程を通じて、保護者の同意なしに外部に提供することはありません。
- ※ 個人情報の保護・管理には細心の注意を払い、活用されます。

（発行者）

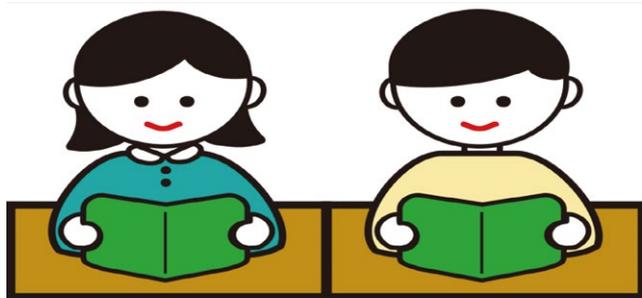
教育委員会教育支援センター教育相談係 ☎3579-2195

～楽しい学校生活のために～

板橋区就学支援シート

このシートは、お子さんの入学にあたり、幼稚園・保育園での様子や療育機関・保護者の方が大切にしてきたことを小学校に引き継ぐものです。

お子さんが充実した小学校生活を送ることができるよう教育活動に生かしていきます。



ふ り が な お子さんの名前	
保護者の名前	
連絡先（住所） （電話）	

- 記入方法については、最終ページをご覧ください。

板 橋 区 教 育 委 員 会

板橋区就学支援シートを記入される皆さまへ

就学支援シートの目的は、お子さんのこれまでの様子を就学する小学校に引き継ぎ、入学後に必要と思われる支援や配慮について、ともに考え、活用していくことです。学校では提出された就学支援シートや関係書類をもとに、保護者と協力して「個別指導計画」などを作成し、指導にあたります。就学支援シートは、学年の進級時に引き継ぎます。

記入は、保護者と就学前機関（幼稚園・保育園・療育機関など）が協力して行います。

● 大切にしたい内容

- ・お子さんの良いところ、できること、得意なこと、好きなことなど、お子さんが楽しい学校生活を送るためのポイントを記入してください。
- ・お子さんがどうしても苦手なことや環境、気持ちが不安定になった時の対応の仕方など、配慮が必要なことや心配なことがあれば記入してください。

● 記入の流れと提出について

★就学支援シートを受け取ります。

【配付場所】 板橋区役所のホームページからダウンロードができます。
板橋区教育支援センター教育相談係窓口（区役所本庁舎南館6階）、
成増教育相談室、区内各幼稚園・保育園

【シート作成時期】 入学前年度の11月頃から2月頃まで

※幼稚園・保育園などに記入を依頼する場合は記入に時間を要しますので、早めに依頼してください。

- 1 保護者がシートの保護者記入欄を記入します。
- 2 記入した後、保護者が幼稚園・保育園などにシートの記入を依頼します。
- 3 幼稚園・保育園は、記入後、保護者にシートを返却してください。
- 4 保護者はお子さんの入学する小学校が決定したら、事前に学校に連絡のうえ、3月上旬までに直接学校に提出します。提出前に必要に応じてコピーをとり、お手元に保管してください。

（学校の電話番号は、「新入学に関するご案内」、「いたばし暮らしガイド」、学校のホームページなどで確認できます。）

就学支援シートやその内容は、保護者の同意なしに外部に提供することはありません。
個人情報の保護・管理には細心の注意を払い、活用されます。

お子さんの就学について相談したい時はお電話ください。

【教育支援センター教育相談アドバイザー】

☎3579-2198

【発行者】教育委員会教育支援センター教育相談係 ☎3579-2195

保護者の方が記入してから、お子さんが通っている幼稚園・保育園などに記入を依頼してください。

児童氏名 _____ 男・女 _____ 年 月 日生

通っている幼稚園・保育園名 _____

1 得意なこと・好きな活動

保護者の方から	幼稚園・保育園などから

2 支援・配慮が必要なこと（1支援の必要がない、2一部必要、3支援が必要）

		保護者の方から	幼稚園・保育園などから
運動・生活	ボールを投げる、階段の昇降などの大きな運動	1 2 3	
	はさみを使う、ひもを結ぶなどの細かい作業	1 2 3	
	箸を使って食べる	1 2 3	
	衣服の着脱、衣服のボタンやファスナーをとめる	1 2 3	
	大便・小便の始末をする	1 2 3	
	遊び道具の片づけをする	1 2 3	
人とのかわり	友達と一緒に遊ぶ	1 2 3	
	集団の中で大人の指示を聞きとる	1 2 3	
	簡単なルールを理解する	1 2 3	
	人の話を聞きとる	1 2 3	
	自分の気持ちや要求を言葉で表す	1 2 3	
行動	人の表情から気持ちを理解する	1 2 3	
	座って話を聞く場面で座っている	1 2 3	
	衝動的な行動を我慢する	1 2 3	
学習	思うようにいかない時、気持ちを切りかえる	1 2 3	
	鉛筆で線や丸を書く	1 2 3	
	自分の名前が読める	1 2 3	
	5までの数と量がわかる	1 2 3	

3 その他、支援にあたり配慮すること

	保護者の方から	幼稚園・保育園などから
身体・健康に関すること		
その他		

4 療育機関などで継続的な相談や指導を受けている方は担当者に記入を依頼してください。（今までの指導で大切にしてきたことや、就学後も必要と思われる配慮事項など）
※記入にあたって費用がかかる場合は、自己負担となりますのでご了承ください。

療育機関・病院名	記入日	年	月	日

5 就学後の学校生活について保護者の方のお考えをお書きください。

私は、以上の内容を了解し、就学先の学校に提出します。
子どもの支援のために、学校にて記載内容が活用されることに同意します。

<学校提出日> 年 月 日

保護者氏名（自署） _____

教育委員会事務局 指導室 学習支援係			
〈事業内容〉 スクールカウンセラー		〈所在地〉 板橋区役所	
電話	03-3579-2615	FAX	03-3579-2649
連絡可能時間	平日 9:00 ~ 17:00		
ホームページ	https://www.city.itabashi.tokyo.jp/kyoikuiinkai/shienkyoiku/1012250.html		
スクールカウンセラー	対象	区立の小学校、中学校に在籍している子ども	
	目的	いじめや不登校等の未然防止、改善及び解決並びに学校内の教育相談体制の充実を図る	
	内容	<ul style="list-style-type: none"> ・児童、生徒へのカウンセリング ・カウンセリング等に関する保護者に対する助言及び援助 ・児童、生徒のカウンセリング等に関する情報収集 ・児童、生徒のカウンセリング等に関し、配置校の校長及び教育委員会が必要と認める事項 	
	スタッフ	臨床心理士等	
	利用方法	学校に相談を依頼する	
	費用	無料	

教育委員会事務局 指導室 特別支援教育係			
〈事業内容〉 特別支援アドバイザー訪問支援		〈所在地〉 板橋区役所	
電話	03-3579-2612	FAX	03-3579-2649
連絡可能時間	平日 9:00 ~ 17:00		
ホームページ	https://www.city.itabashi.tokyo.jp/kyoikuiinkai/shienkyoiku/1012250.html		
特別支援アドバイザー	対象	区立幼稚園、区立小・中学校	
	目的	通常の学級における特別支援教育を推進するため	
	内容	学校・幼稚園からの相談に応じ、心理的な面から助言等を行う。 ＊保護者が利用を依頼するものではない	
	スタッフ	臨床心理士及び臨床発達心理士 等	

教育支援センター教育相談係(心理・言語専門相談)			
〈事業内容〉 ①心理相談 ②言語相談		〈所在地〉 板橋区役所	
電話	03-3579-2197	FAX	03-3579-4058
電話予約受付時間	月曜～金曜 9:00～17:00 (祝日を除く)		
ホームページ	https://www.city.itabashi.tokyo.jp/kyoikuiinkai/soudan/1012237.html		
①心理相談	対象	区内在住の3歳(年少児相当)～18歳までの子どもとその保護者	
	日時	月曜・水曜～土曜 9:00～17:00、火曜 9:00～19:00	
	内容目的	臨床心理士によるカウンセリング、プレイセラピーなど、子どもと保護者各々に担当者がついて個別面談を行う。必要に応じて、医療機関や療育機関の紹介、特別支援学級の紹介なども行う。	
	面接時間	1回50分	
	頻度	週1回、2週に1回、月1回など適宜必要に応じて設定。	
	利用方法	予約制。保護者から電話で相談申し込み。	
	費用	無料	
②言語相談	対象	主に区内在住の3歳(年少児相当)～未就学の子ども	
	日時	月曜～土曜 9:00～17:00	
	内容目的	ことばが遅い、コミュニケーションが取りにくい、発音の誤り、吃音などことばの面について、子ども一人一人のことばの発達の状態に合わせ、言語聴覚士が個別の指導・相談を行う。	
	面接時間	1回50分	
	頻度	週1回、2週に1回、月1回など適宜必要に応じて設定。	
	利用方法	予約制。保護者から電話で相談申し込み。	
	費用	無料	

成増教育相談室		
〈事業内容〉 心理相談	〈所在地〉 板橋区成増1-12-4 成増生涯学習センター1階	
電話	03-3975-9693 FAX	
連絡可能時間	平日9:00 ~ 17:00	
ホームページ	https://www.city.itabashi.tokyo.jp/kyoikuiinkai/soudan/soudan/1012237.html 	
心理相談	対象	区内在住の3歳(年少児相当)~18歳までの子どもとその保護者
	時間	平日9:00 ~ 17:00
	内容目的	臨床心理士によるカウンセリング、プレイセラピーなど、子どもと保護者各々に担当者がついて個別面談を行う。必要に応じて、医療機関や療育機関の紹介、特別支援学級の紹介なども行う。
	面接時間	1回50分
	頻度	週1回、2週に1回、月1回など適宜必要に応じて設定
	利用方法	予約制。保護者から電話で相談申し込み。
	費用	無料

東京都立高島特別支援学校 キャリア支援部

〈事業内容〉 ①関係機関(小学校、中学校、幼稚園、保育園、 あいキッズ)での教育相談 ②特別支援教育についての関係者向け研修支援 ③障がい理解のための啓発支援 ④就学についての情報提供		〈所在地〉 板橋区高島平3-7-2	
交通	<電車> 都営三田線「新高島平駅」から徒歩7分 <バス> 東武東上線成増駅よりバス「高島高校」下車すぐ 東武東上線下赤塚駅よりバス「高島平三丁目」下車徒歩2分		
電話	03-3938-0415	FAX	03-3938-0420
連絡可能時間	平日 9:00～17:00(コーディネーターをお呼び出してください)		
ホームページ	https://takashima-sh.metro.ed.jp/site/zen/		
すべての事業	対象	幼稚園や保育園、小・中学校、あいキッズなどに在籍する幼児・児童・生徒に関わる関係者及びその保護者(保護者による相談につきましては、電話でお受けいたします)	
	内容目的	学校教育法上の「特別支援学校による地域におけるセンター的機能の発揮」に基づき、特別な支援を要する幼児、児童又は生徒の教育に関し、必要な助言又は支援を行う。また、教員や施設の職員に対する支援(研修会など)を行う。	
	スタッフ	特別支援教育コーディネーター 等	
	利用方法	原則、学校や施設から高島特別支援学校支援部へ直接相談、申し込みを行う。 ※ただし、保育園、児童館、あいキッズについては担当部署を通じて申し込みをする。	
	費用	無料(交通費を含め)	

特別支援学校における特別支援教育コーディネーターとは・・・

学校教育法上の「特別支援学校による地域におけるセンター的機能の発揮」に基づいて、
①特別な支援を要する幼児、児童または生徒の教育に関し、必要な助言または支援を行う、
また、②教員や施設の職員に対する支援(研修会など)を行うことを目的として配置されています。

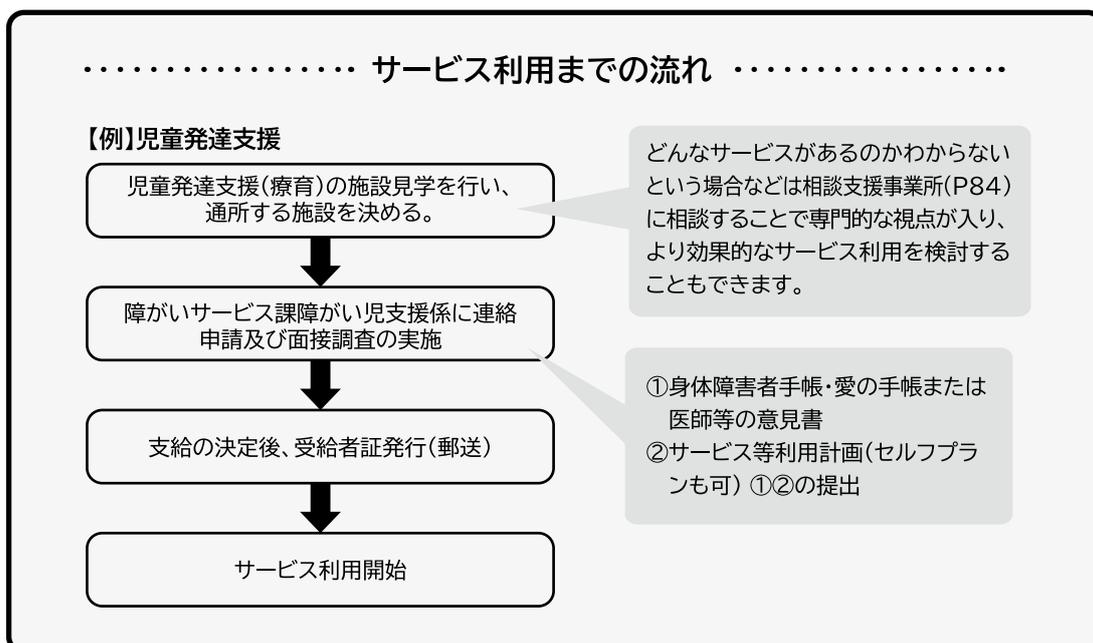
4. 発達に気がかりのあるお子さんへの支援

発達に気がかりがある乳幼児に対して、日常生活における基本的な動作や集団生活への適応ができるよう支援などを行うのが「児童発達支援」です。

児童発達支援や放課後等デイサービスといった障害児通所支援の利用を希望する場合、板橋区にお住まいの方は障がいサービス課障がい児支援係にて通所受給者証の申請が必要です。

通所受給者証にはサービス種別、利用する子どもと保護者の住所、氏名、生年月日、支給量(利用可能日数)、負担上限月額などが記載されます。この受給者証を取得することで、利用料の1割の自己負担でサービスを利用できます。身近な地域の中で障害者総合支援法の居宅サービスと一体的に通所支援を受けることができます。

- 障がいサービス課 障がい児支援係 障がい相談係 … 54 ページ
- 障がい児を対象とした(通所)サービス … 55 ページ
(児童発達支援・保育所等訪問支援・居宅訪問型児童発達支援・放課後等デイサービス)
- 児童発達支援センター(加賀福祉園・YWCAキッズガーデン・ココロネ板橋) … 57 ページ
- 障害児相談支援 … 62 ページ
- サービス等利用計画・障害児支援利用計画について … 63 ページ
- 児童発達支援等の利用料無償化について … 64 ページ



障がいサービス課 障がい児支援係

〈事業内容〉

- ・障害児通所支援等の支給決定および受給者証の発行
- ・愛の手帳、身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳を取得している方の福祉サービス利用等に関する相談窓口(児童は手帳がなくても受けられる場合があります)
- ・重症心身障がい児(者)等在宅レスパイト事業
- ・医療的ケア児等の家族の就労等支援事業
- ・中等度難聴児発達支援(補聴器購入費の助成)

所在地	板橋区役所北館2階12番		
電話	03-3579-2148	FAX	03-3579-2364
連絡可能時間	平日 9:00 ~ 17:00		

内容	<p>児童発達支援・保育所等訪問支援・放課後等デイサービス・居宅訪問型児童発達支援を利用するためには児童福祉法に基づいた「障害児通所受給者証」が必要です。相談・申請は障がいサービス課障がい児支援係になります。</p> <p>障害者総合支援法に基づくサービス(①居宅介護②短期入所③移動支援④日中一時支援)や緊急保護事業(赤塚ホーム)などの相談も受け付けています。</p> <p>※利用できる条件や頻度、費用などは各サービスにより異なります。</p>
----	--

障がいサービス課 障がい相談係

〈事業内容〉

- ・愛の手帳の交付、身体障害者手帳の申請および交付
- ・手帳取得に伴う福祉サービス(都営交通無料乗車券、有料道路通行料の割引、補装具・日常生活用具など)や、各種障害児の手当などの申請を受け付けています。

所在地	板橋区役所北館2階11番		
電話	03-3579-2362	FAX	03-3579-2364
連絡可能時間	平日 9:00 ~ 17:00		

<障害者手帳に関すること>

※18歳以上は東京都心身障害者福祉センター

	申請窓口	交付窓口
愛の手帳(※)	子ども家庭総合支援センター TEL 03-5944-2374	障がいサービス課 障がい相談係 TEL 03-3579-2362
身体障害者手帳	障がいサービス課 障がい相談係 TEL 03-3579-2362	
精神保健福祉手帳	管轄の健康福祉センター (P.74)	管轄の健康福祉センター (P.74)

<h2>児童発達支援</h2>		区内の事業所一覧 
<p>〈事業内容〉 児童福祉法に基づき、発達に課題のある未就学児のお子さんが日常生活における基本動作や知識技能を習得し、集団生活に適應することができるように支援を行う。</p>		
対象	0歳から就学まで(事業所によって対象年齢が異なります)	
内容	事業所により「個別支援」や「集団支援」など指導形態に違いがあったり、毎日通園するタイプや保育園や幼稚園と併用するタイプなど様々。	
費用	児童福祉法に基づく自己負担(世帯の所得などによって自己負担の上限額あり) 満3歳の4月～小学校入学までと、0歳から2歳の第2子以降のお子さんの利用者負担額は0円。食費などの実費部分は負担有り。	

<h2>保育所等訪問支援</h2>	
<p>〈事業内容〉 児童福祉法に基づき、保育園や幼稚園などのお子さんが通っている施設に訪問支援員が訪問し、集団生活への適應のための専門的な支援を行う。</p>	
対象	0歳から18歳(事業所によって対象年齢が異なります)
内容	保育園や幼稚園、認定こども園、小学校、特別支援学校、あいキッズなど児童が集団生活を営む施設で、お子さんに対しての直接支援、先生方への間接支援、環境整備などを行う。
費用	児童福祉法に基づく自己負担(世帯の所得などによって自己負担の上限額あり) 満3歳の4月～小学校入学までと、0歳から2歳の第2子以降のお子さんの利用者負担額は0円。食費などの実費部分は負担有り。

<h2>居宅訪問型児童発達支援</h2>	
<p>〈事業内容〉 児童福祉法に基づき、重度の障がいがあるお子さんで、障害児通所支援をうけるために外出することが著しく困難なお子さんの自宅を訪問し発達支援の提供を行う。</p>	
対象	0歳から18歳まで(事業所によって対象年齢が異なります)
内容	障がいがあるお子さんの自宅を訪問し、日常生活における基本的な動作の支援、知識技能の付与その他必要な支援を行う。
費用	児童福祉法に基づく自己負担(世帯の所得などによって自己負担の上限額あり) 満3歳の4月～小学校入学までと、0歳から2歳の第2子以降のお子さんの利用者負担額は0円。食費などの実費部分は負担有り。

放課後等デイサービス

〈事業内容〉

学校の授業終了後や学校休業日における障がい又は発達に特性が認められる児童への支援

〈所在地〉

*所在地及び連絡先等の事業者情報はインターネットでも検索できる →
東京都障がい者サービス情報
<https://www.shougai Fukushi.metro.tokyo.lg.jp>



事業所一覧

https://www.city.itabashi.tokyo.jp/_res/projects/default_project/_page/001/003/301/houdei050929.pdf →



放課後や夏休み等長期休暇中の支援

対象	学校教育法に規定する学校(幼稚園、大学を除く)に就学している障がい又は発達に特性が認められる児童
目的	放課後や夏休みなどの長期休暇中において、生活能力向上のための訓練等を継続的に提供することにより、学校教育と相まって障がい児の自立を促進するとともに、放課後等の居場所づくりを推進する。
内容	<p>◆生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流促進等を支援する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立支援と日常生活の充実のための活動 ・創作活動などの作業活動 ・余暇活動 ・地域交流等の機会の提供 ・学校等の関係機関との連携・共同による一貫性に配慮した支援の提供 ・事業所によっては送迎サービス(所定の要件を満たした場合)あり など
スタッフ	児童指導員、保育士 など事業所により異なる
利用方法	利用を希望する事業所に相談の後、利用可となれば障がいサービス課障がい児支援係で手続き(相談事業所等による障害児支援利用計画の提出も必要である)をし、児童福祉法の通所受給者証を取得する。その後、事業所と利用契約を結ぶ。
費用	児童福祉法に基づく利用者負担あり(利用負担上限あり) おやつ代、活動材料費等の実費負担あり(事業所毎に異なる)

放課後等デイサービスは授業の終了後や学校が休みの日において、生活能力の向上のために必要な支援、社会との交流の促進を行うことを目的としています。学校～施設～自宅を送迎している事業所があったり、預かりがメインであったり学習支援がメインであったり、事業所によっていろいろなサービス内容がありますので、事前に問い合わせをして見学をされることをおすすめしています。

板橋区内の放課後等デイサービスは42か所(令和6年3月現在、P82～参照)あります。区外の事業所も利用できます。

<h1>板橋区立加賀福祉園児童ホーム(児童発達支援センター)</h1>		
〈事業内容〉 児童発達支援事業・障害児相談支援事業	〈所在地〉 板橋区加賀 1-7-2	
交通	<電車>JR埼京線(板橋または十条)、都営三田線(新板橋または板橋区役所前)、東武東上線(下板橋) いずれも、駅より徒歩およそ15分	
電話	03-3962-5579 FAX 03-3579-2369	
連絡可能時間	平日 8:30 ~ 17:30	
ホームページ	http://kagafukushien.com 	
① 毎日通園グループ	対象	板橋区在住の乳幼児 主として単独通園
	時間・定員	平日 10:15~14:15 定員30名(一クラス10人前後)
	内容	大人との信頼関係を土台とし、環境の工夫やPT、OT、ST、臨床発達心理士等との連携の中、お子さん一人ひとりの発達状況に合わせて支援を行います。面談、親子通園、児童発達支援計画説明等を通して保護者と相談する機会を持ち、利用児への相互理解を深めながら家族への支援を行います。
	費用	児童福祉法に基づく自己負担(3歳児以上は幼児教育保育の無償化対象) / 給食費
② めろんグループ	対象	主として年中、年長で板橋区在住の幼児 / 親子での利用
	時間・定員	隔週水曜日13:15~15:15 定員20名(2グループ制 各グループ10名)
	内容	集団の中で自分の力を発揮することや、大人または他児童とのやりとりの経験を積むことを支援します。保護者と相談する機会を持ち、利用児への相互理解を深めながら家族への支援を行います。
	費用	児童福祉法に基づく自己負担(3歳児以上は幼児教育保育の無償化対象)
③ ぶどうグループ	対象	主として保育園、幼稚園等入園前の板橋区在住の乳幼児 / 親子での利用
	時間・定員	毎週水曜 10:15~11:30 定員15名 親子での参加
	内容 費用	小集団での活動を通して、大人や他児童と触れ合ったり、関わり合ったりしながら遊ぶ経験を重ねながら、親子が安心して過ごせる場所とする。費用は無料です。
	④ 基本相談	内容 費用
⑤ 相談支援	対象	板橋区在住の障がい児
	時間	平日 9:00~17:00
	内容・費用	相談支援専門員による利用計画作成およびモニタリング等。自己負担なし。

東京YWCAキッズガーデン(児童発達支援センター)			
〈事業内容〉 ①児童発達支援 ②放課後等デイサービス事業 ③相談支援事業 ④子ども発達支援室 ⑤にじいろ教室 ④、⑤についてはHPをご参照ください。		〈所在地〉 板橋区坂下1-34-25	
交通	<電車> 都営三田線「志村三丁目駅」下車徒歩5分 <バス> 国際興業バス(赤羽駅西口から成増駅北口行) 「志村三丁目駅前」バス停 下車徒歩3分 国際興業バス(池袋西口から高島平操車場行) 「坂下二丁目駅」バス停 下車徒歩1分		
電話	03-5914-1854	FAX	03-5914-1852
連絡可能時間	平日 9:00 ~ 17:00		
ホームページ	https://www.tokyo.ywca.or.jp		
①児童発達支援	対象	板橋区在住で心身の発達に障がいもしくは遅れや偏りのある就学前のこども(2~6歳)	
	時間	平日10:00~13:00 10:00~14:00(曜日によって異なる)	
	内容 目的	・食事、排泄、着脱、清潔などの生活支援 ・グループや他者を意識する活動 ・運動遊び、音楽遊び、造形遊びなどの粗大運動、微細運動、 ・簡単なルールのある遊びや友達とのやりとり、当番活動、職員の手伝い等を通して、日常生活で必要な社会スキル(ソーシャルスキル)を学習 ・調理プログラム、買い物プログラム(年長児のみ) ★いずれも応用行動分析(ABA)の手法をベースに療育を行う	
		・すみれ 2歳児(親子通園) 1回/週 ・もも 2・3歳児(親子通園)1回/週 ・たんぽぽ 年少 ・ちゅーりっぷ 年中 ・ひまわり 年長 } 1~5回/週 幼稚園・保育園との並行通園可	
		※グループによって通園バスによる送迎あり。給食。(月に1週弁当あり)	
	スタッフ	保育士、児童指導員、作業療法士、社会福祉士、心理士、介護福祉士 他	
	利用方法	施設と療育内容を見学後、指導員と面接し療育方針について話し合う。 利用を希望する場合は、障がいサービス課障がい児支援係で手続きし、 計画相談事業所を決め、利用計画書を提出し、児童福祉法の通所受給者証を取得する。その後、東京YWCAキッズガーデンと利用契約を結ぶ。費用:児童福祉法による自己負担あり(2歳児のみ)	

② 放課後等デイサービス	対象	板橋区在住で心身の発達に障がいもしくは遅れや偏りのある小学生～高校3年生（原則として各種障害者手帳を取得している方）
	日時	毎週土曜日 10:00～14:00
	内容 目的	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭、学校以外の場で「安全」に過ごす ・家庭、学校以外の場で「楽しく」過ごす ・様々な活動を通して好きなことをみつけ、できることを広げていく ・仲間とのかかわりの中で、一人ではできないことに挑戦する意欲を育てる・友達と活動しながら社会性を伸ばす ※バスによる送迎あり。給食なし。弁当持参。
	スタッフ	保育士、児童指導員、介護福祉士 他
	利用方法	①と同じ 費用：児童福祉法による自己負担あり
③ 相談支援事業	対象	板橋区在住の障がい児・者
	時間	平日9:00～17:00
	内容	支援利用計画作成およびモニタリング
	スタッフ	相談支援専門員
	費用	児童福祉法による自己負担なし

お子さんの健康と発達の支援

お子さんの日常生活と
集団生活の場での支援

就学に向けての支援及び
教育機関での支援

発達に気がかりのある
お子さんへの支援

板橋区での子育てを
支えるその他の支援

発達に気がかりのある方の
青年期以降の支援

関係機関連絡先・所在地

ココロネ板橋(児童発達支援センター)		
〈事業内容〉 ①児童発達支援 ②相談支援事業	〈所在地〉 板橋区向原3-7-9	
交通	<p><電車> 東京メトロ有楽町線・副都心線西武有楽町線 「小竹向原駅」より徒歩8分</p> <p><バス> 池05、85(国際興業バス)「大谷口二丁目」徒歩約7分 赤31(国際興業バス/関東バス) 王78(都営バス)「小茂根」徒歩約13分</p> <p><車の場合> 同敷地内のケアホーム板橋の駐車場へお停めください。 ※施設ホームページの「アクセス」に詳細な道順が載っております。</p>	
電話	03-5964-5477 FAX 03-5964-5478	
連絡可能時間	平日 9:00 ~ 17:00	
ホームページ	https://itabashi.cocorone.space/ 	
①児童発達支援センター	対象	板橋区および近隣区在住で心身の発達に障がいもしくは遅れや偏りのある就学前の児童
	時間	平日 10:00~15:00
	内容 目的	<ul style="list-style-type: none"> ・「その子らしさ」が発揮できる支援を、保育士やリハビリ職員など多角的な視点で行います。 ・食事、トイレなどの生活面で、子どもが一人でできることを増やしていきます。 ・運動やお友達関係など子どもそれぞれの発達の課題を、集団での活動の中で支援していきます。 ・活動時間の切り替えや活動場所を分かりやすく伝え、安心して過ごせるように支援します。 <p>※通園バスによる送迎あり(送迎可能範囲の設定あり) ※毎日、給食あります。ご希望によりお弁当のご持参も可能です。</p>
	クラス	・年齢や課題によって1クラス10名前後のグループに分かれる。
	定員	30名/日
	スタッフ	保育士、児童指導員、機能訓練担当職員
	利用方法	お電話などでご連絡後、日程を調整し、当施設にて見学・面談を行います。利用を希望する場合は、利用計画の作成、障がいサービス課障がい児支援係との面談等の手続きを経て、受給者証が発行された後、契約を行い利用開始。
	費用	児童福祉法による自己負担あり(ただし3歳児以上は無償化の対象)、給食費1食600円(食事提供体制加算対象の方は自己負担額額により200円~300円に軽減されます)

② 相談支援事業	対象	板橋区および近隣区在住の18歳未満の方
	内容	支援利用計画作成およびモニタリング
	スタッフ	相談支援専門員
	費用	児童福祉法による自己負担なし
	時間	平日 10:00~17:00

…………… 児童発達支援センターについて ……………

- ①加賀福祉園(P57)
- ②YWCAキッズガーデン(P58)
- ③ココロネ板橋(P60)

内容

児童発達支援センターは児童発達支援を行うほか、施設の有する専門性を活かし、地域の障害児やその家族への相談、障害児を預かる施設への援助・助言を合わせて行う地域の中核的な療育支援施設です。
板橋区には3つの児童発達支援センターがあります。

障害児相談支援(計画相談支援)

〈事業内容〉

- ・基本相談
- ・障害児支援利用計画

対象	障がい福祉サービスを利用する方
目的	障がい児(者)の抱える課題の解決や適切なサービスの利用に向けて、ケアマネジメントの手法を用いてきめ細かく継続的に支援する
内容	<ul style="list-style-type: none"> ・障害福祉に関する様々な相談に応じる。必要な情報の提供、助言、関係事業所との連絡や調整などを行う ・総合的な援助方針や解決すべき課題を踏まえ、最も適切なサービスの組み合わせを検討し、サービス等利用計画(障害児支援利用計画)を作成する ・サービスの利用状況の検証を行い、計画の見直しを行う(モニタリング)
スタッフ	区の指定を受けた「指定障害児相談支援事業者」の相談支援専門員
費用	自己負担なし

お子さんの健康と発達への支援

お子さんの日常生活と
集団生活での支援

就学に向けての支援及び
教育機関での支援

発達に気がかりのある
お子さんへの支援

板橋区での子育てを
支えるその他の支援

発達に気がかりのある方の
青年期以降の支援

関係機関連絡先・所在地



「サービス等利用計画・障害児支援利用計画」

の作成について

「サービス等利用計画・障害児支援利用計画」とは？

障がい者（児）の自立した生活を送るために、サービス等利用計画を作成することによって、障がい者（児）の抱える課題の解決や適切なサービス利用に向けて、ケアマネジメントの手法を用いて、きめ細かく継続的に支援していくものです。

「サービス等利用計画・障害児支援利用計画」を活用する利点は？

- ＊介助者が介助できない際の対応や、将来を見据えた計画を作成することができます。
- ＊相談支援事業者の相談支援専門員から、区内に複数あるサービスから適切なサービスの組み合わせや選択肢の提案を受けることができます。
- ＊本人同意のもと、サービス等利用計画を関係者に提示し、関係者が情報を共有することにより、一体的な支援を受けることができます。
- ＊本人の望む生活を尊重し、本人のニーズに基づき計画を作成することにより、本人中心の支援を受けることができます。

個別支援計画とサービス等利用計画の違いは？

個別支援計画とは、サービス提供者（施設やヘルパー派遣事業者など）が作成する計画です。サービス等利用計画の方針をふまえ、サービス提供者での支援方針をまとめた計画です。

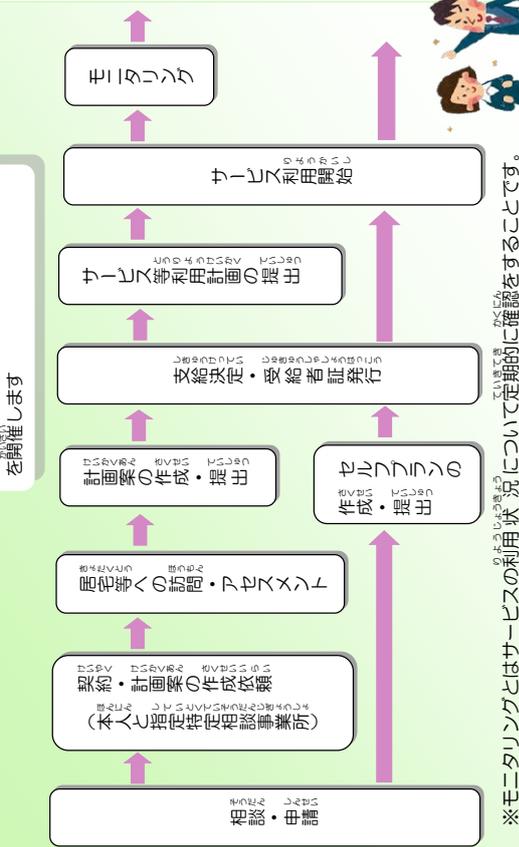
誰が計画を作るの？

それぞれの区の指定を受けた「指定特定相談支援事業者」「指定障害児相談支援事業者」が作成します。相談支援業者に代わり、本人や家族等が作成し、事業所の調整等も全て行うセルフプランもあります。

計画作成にかかる費用は？

計画作成にあたり、本人が負担する費用はありません。区が計画を作成した事業者に報酬を支払います。セルフプランの場合は、報酬は支払われません。

計画相談支援の流れは？



※モニタリングとはサービスの利用状況について定期的に確認をすることです。

お問い合わせ

- 障がいサービス課
- 板橋地域支援係 電話 03-3579-2460
 - 赤塚地域支援係 電話 03-3938-5118
 - 志村地域支援係 電話 03-3968-2337
 - 障がい児支援係 電話 03-3579-2148
- （障がい児（18歳未満））

令和6年4月作成

…………… 児童発達支援等の利用料無償化について ……………

①2019年10月から3～5歳までの障がいのある子ども達のための下記のサービスについては利用者負担が無料になりました。

無料となるサービス

- ・児童発達支援
- ・福祉型障害児入所施設
- ・居宅訪問型児童発達支援
- ・保育所等訪問支援

対象となる子ども

- 満3歳になって初めての4月1日から3年間
- ※放課後等デイサービスについては、就学後の児童を対象としているため無償化の対象とはなりません。
- ※就学猶予児童は、就学前まで無償期間が延長されます。
- ※利用者負担以外の費用(給食費、送迎費等)、現在実費負担しているものは引き続き保護者の負担となります。
- ※幼稚園、保育所等と両方利用する場合、両方とも無償化の対象です。
- ※無償化に関して新たな申請及び手続きの必要はありません。

②2023年10月から0歳から2歳までの第2子以降のお子さんの児童発達支援等の利用者負担が無料になりました。

無料となるサービス

- ・児童発達支援
- ・居宅訪問型児童発達支援
- ・保育所等訪問支援

対象となる子ども

- 上記サービスを利用する0歳～2歳の第2子以降の児童
- ※年度の途中で満3歳に達する児童で、満3歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある児童を含みます。
- ※利用者負担額を事業所にお支払いいただいた後、その利用者負担額を東京都から給付する制度のため、これまで通り事業所への支払いは必要です。
- ※事前に申請が必要となります。



5. 板橋区での子育てを支えるその他の支援

- 板橋区CAP'S児童館ほっとプログラム実施館 … 66 ページ
- 森のサロン … 67 ページ
- 子ども家庭総合支援センター … 68 ページ

板橋区CAP'S児童館ほっとプログラム実施館

〈事業内容〉

ほっとプログラム「おやっこ」「げんきっこ」

ほっとプログラム「おやっこ」「げんきっこ」	対象	発達が気になる子どもとその保護者
	日時	「おやっこ」0歳～2歳児 月2回実施(8月は除く) 定員概ね10組 「げんきっこ」3歳児～就学前 月1回実施(8月は除く) 定員概ね5組
	目的	発達が気になる子の遊び場の提供と保護者の交流
	内容	・歌、体操、手遊び、絵本の読み聞かせや主活動(音楽遊び、運動遊び、手作り遊び、表現遊び)などを通して、親子の楽しい遊び場を提供し、相互の交流を行う。 ・気軽に子育て相談ができる場所として活用してもらい、必要に応じて専門機関を紹介する。
	スタッフ	職員(福祉)、ボランティア
	利用方法	事前申し込み制。実施日の前日17:00までに実施館にお問い合わせください。(土・日・祝日及び年末年始を除く)
	費用	無料
事業実施館	*赤塚児童館*	板橋区赤塚6-38-1 電話:3938-8821 FAX:3938-8824 <電車>東武東上線下「赤塚駅」徒歩15分
	志村児童館	板橋区志村2-16-11 電話:3969-5881 FAX:3969-3144 <電車>都営地下鉄三田線「志村三丁目駅」徒歩5分
	高島平児童館	板橋区高島平3-12-28 電話:3979-3894 FAX:3979-3955 <電車>都営地下鉄三田線「高島平駅」西口下車 徒歩5分
	西徳児童館	板橋区西台4-4-37 電話:3936-2409 FAX:3936-2413 <電車>東武東上線「東武練馬駅」北口下車 徒歩15分
	南板橋児童館	板橋区板橋1-39-1 電話:3963-4518 FAX:3963-4533 <電車>東武東上線「下板橋駅」徒歩3分、埼京線「板橋駅」徒歩8分 都営三田線「板橋区役所前駅」徒歩8分、「新板橋駅」徒歩8分
	「おやっこ」と「げんきっこ」の日時と活動の最新情報はこちらから	
https://www.city.itabashi.tokyo.jp/kosodate/soudan/kosodate/1028523.html		

掲載内容は令和6年2月現在のものです。内容などに変更が生じる場合もありますので、各実施館にお問い合わせください。

森のサロン			
〈事業内容〉 ①子育てにおける相談 ②子育て親子の交流の場の提供 ③地域の子育て関係情報の提供 ④子育てに関する講座・イベント		〈所在地〉 板橋区加賀1-18-1 東京家政大学1号館2F	
交通	<電車> JR埼京線「十条駅」下車 徒歩7分 JR埼京線「板橋駅」下車 徒歩13分 都営三田線「新板橋駅」A3出口下車 徒歩12分 <バス> 国際興業バス「区境」徒歩2分		
電話	03-3961-6354	FAX	03-3961-6354
連絡可能時間	平日9:30~17:00		
ホームページ	https://www.tokyo-kasei.ac.jp/society/hulip/salon/index.html		
対象	0~3歳のお子さんを持つご家庭		
時間	10:00~16:00(12:00~13:00 close)		
内容	<p>板橋区地域子育て支援拠点事業の委託を受け、東京家政大学内で開催している子育てひろばです。緑豊かで安全な環境にある大学の一室で、のびのびと過ごせる場所を提供しています。東京家政大学の専門を生かした講座や学生が企画したイベントなども実施。</p> <p>*プログラム例*</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森のアトリエ(月1回、自然あそび、アートプロジェクト等) ・子育て応援講座「ふれあい遊び」「親子体操」「食育講座」「応急手当」等 ・育児相談 ・リフレッシュ保育(月2回程度) 		
スタッフ	保育士、臨床心理士、ヒューマンライフ支援センター職員		
利用方法	自由参加。プログラムによっては一部申し込みの必要あり。		
費用	無料(リフレッシュ保育は有料)		

子ども家庭総合支援センター

〈事業内容〉

- ①子どもなんでも相談
- ②子ども家庭相談
- ③子育てサポート事業
- ④保護者向けプログラム
- ⑤子ども家庭援助事業(児童相談所機能)

所在地	板橋区本町24-17		
交通	<電車> 都営地下鉄三田線「板橋本町駅」徒歩7分 東武東上線「中板橋駅」徒歩18分 <バス> 国際興業バス/関東バス「大和町」バス停 徒歩7分		
電話	03-5944-2371	FAX	03-5944-2376
連絡可能時間	8:30~17:00(土日・祝日・年末年始を除く)		
ホームページ	https://www.city.itabashi.tokyo.jp/kosodate/soudan/soudanjo/index.html		
①子どもなんでも相談	対象	0~18歳未満の児童及びその保護者等	
	時間	24時間365日受付可能	
	内容・目的	0歳から18歳未満のお子さんについて、お子さん自身の相談・保護者からの子育ての相談など、コールセンターのオペレーターが24時間365日対応します。	
	スタッフ	福祉職・心理職・医療職など専門のスタッフ	
	利用方法	24時間365日 直接電話で相談できます。匿名での相談も可能です。また、継続的な相談支援を希望する場合は、子ども家庭総合支援センターの相談対応職員と連携して対応します。☎ 0120-925-610	
②子ども家庭相談	対象	0~18歳未満の児童及びその保護者等	
	時間	8:30~17:00(土日・祝日・年末年始を除く)	
	内容・目的	0歳から18歳未満のお子さんについて、お子さん自身の相談、保護者からの子育て相談など、子ども家庭総合支援センターの職員が継続的な相談支援を行います。	
	スタッフ	福祉職・心理職など専門のスタッフ	
	利用方法	相談は、面談、電話などでお受けします。面談相談を希望される場合は事前にご予約が必要となります。☎03-5944-2373	

お子さんの健康と発達への支援

お子さんの日常生活と集団生活での支援

就学に向けての支援及び教育機関での支援

発達に気がかりのあるお子さんへの支援

板橋区での子育てを支えるその他の支援

発達に気がかりのある方の青年期以降の支援

関係機関連絡先・所在地

③ 子育てサポート事業	対象	板橋区にお住まいの子どもとその保護者
	内容・目的	<p>〔ショートステイ〕 保護者が病気、出産、出張などで子どもの面倒を見ることが出来ない場合、年間14日まで利用可。生後43日～2歳未満は区が委託する施設「聖オディリア乳児院」、2～12歳は区が委託する施設「子育て支援サービス」でお預かりします。</p> <p>〔子どもショートステイ(協力家庭)〕 保護者が病気、出産、出張などで子どもの面倒を見ることが出来ない場合、年間14日まで利用可。生後43日～18歳未満が対象。区が委託する協力家庭(子どもや子育てに関する一定の資格を有する方や区が指定する研修を受講した方の家庭)でお預かりします。</p> <p>〔育児支援ヘルパー〕 妊娠中(母子健康手帳取得後)から3歳未満の乳幼児のいる家庭へ、家事・育児の援助をするヘルパーを派遣します。(事前登録制)</p> <p>〔ファミリー・サポート〕 生後43日～12歳未満の子どもについて、短時間での一時保育や幼稚園・保育園などへの送迎を行います。(事前登録制)</p> <p>〔産後ドゥーラ〕 産前産後(母子健康手帳取得後から生後6か月まで)に、専門的な資格を持つ産後ドゥーラが訪問し、お母さんのサポートや家事援助や育児援助を行います。(事前登録制)</p> <p>〔ベビーシッター利用支援事業(一時預かり利用支援)〕 東京都が認定するベビーシッター事業者を利用した際の利用料金の一部を補助します。未就学児が対象です。</p>
	利用方法	<p>ご利用希望の際は電話でお問い合わせください。 〔ショートステイ、育児ヘルパー、ファミリー・サポート〕 ☎03-5944-2381</p> <p>〔産後ドゥーラ〕 ☎03-5944-2371</p> <p>〔ベビーシッター利用支援事業(一時預かり利用支援)〕 ☎0120-212-115</p>
費用	有料。一部減免有	
④ 保護者向けプログラム	対象	板橋区にお住まいの子育て中の保護者
	内容・目的	子育て中の保護者の方を対象に、子育て等に関する専門の講師によるテーマ別のプログラムや継続的なグループミーティングを行うことで、子育てに関する悩みや不安の解消を進めます。
	利用方法	<p>ご利用希望の際は電話でお問い合わせください。 ☎ 03-5944-2373</p>

⑤子ども家庭援助事業(児童相談所機能)	対象	0～18歳未満の児童及びその保護者等
	時間	8:30～17:00(土日・祝日・年末年始を除く)
	内容・目的	<p>虐待・非行・育成などの子育てに関する相談や区民・警察等からの通告に対し、専門的な知識及び技術を活用し、総合的な調査・診断・判定を踏まえて決定した援助方針により、必要な援助を行います。なお、相談内容に応じて「②子ども家庭相談」としてお受けする場合があります。</p> <p><主な相談例></p> <ul style="list-style-type: none"> ・保護者の病気、死亡、家出、離婚などの事情で子どもが家庭で生活できなくなったとき ・虐待など、子どもの人権に関わる問題があるとき ・不登校、落ち着きがない、わがまま、発達の遅れや障がいがあるとき ・盗み、乱暴、家出、夜遊びなどがあるとき ・「愛の手帳(療育手帳)」を取得したいとき ・里親として家庭で子どもを養育したいとき
	スタッフ	児童福祉司、児童心理司、保健師、精神科医など専門のスタッフ
	利用方法	<p>相談は、面談、電話などでお受けします。面談相談を希望される場合は事前にご予約が必要となります。</p> <p>☎ 03-5944-2373</p>

6. 発達に気がかりのある方の青年期以降の支援

- 板橋区発達障がい者支援センターあいポート

… 72 ページ

板橋区発達障がい者支援センター あいポート			
〈所在地〉 板橋区向原3-7-9 ココロネ板橋1階			
交通	<p><電車> 東京メトロ有楽町線・副都心線・西武有楽町線「小竹向原駅」 徒歩約8分</p> <p><バス> 赤31(国際興業バス/関東バス)王78(都営バス)「小茂根」 徒歩約13分</p>		
電話	03-5964-5422	FAX	
連絡可能時間	火～土曜日 10:00～17:00		
ホームページ	https://i-port.cocorone.space/		
対象	板橋区在住でおおむね16歳以上の発達障がいのある方、発達障がいの疑いのある方、そのご家族、関係機関など。		
時間	火～土曜日 10:00～18:00 (月・日・祝・及び12/29～1/3を除く)		
内容	<p>相談: 日常生活や対人関係の困りごと、福祉サービスの利用や精神科の受診、仕事に関することやひきこもり状態について、またプログラム利用などご相談をお受けします。必要に応じて担当の職員が面接や同行、訪問などを行い継続的に支援します。支援機関からのご相談もお受けします。</p> <p>家族支援: 障がいの理解、精神科医療との付き合い方、自立や社会参加についてなど、ご家族のニーズに応じた学習会や情報交換を行います。</p> <p>普及啓発: 区民への情報提供、講演会や学習会の開催、広報誌の発行などを行います。</p> <p>社会参加訓練: グループワーク、選択制プログラム、個別支援室の利用など、利用者一人ひとりの特性に合わせた訓練を提供します。 ※利用するには登録が必要です。</p>		

令和2年11月、板橋区民を対象に、概ね16歳以上の発達障がいに関する幅広い相談窓口として開設されたのが「板橋区発達障がい者支援センターあいポート」です。発達障がいのある人が生きやすい社会を目指して、利用者1人ひとりの特性に合わせた障がいの理解、社会参加の場の提供、環境整備、普及啓発などの支援を行っています。

7. 関係機関連絡先・所在地

- 健康福祉センター・地区担当表 … 74 ページ
- 健康福祉センター・所在地、連絡先 … 75 ページ
- 保育園一覧(50音順) … 78 ページ
- 幼稚園一覧(50音順)/児童館一覧(50音順) … 81 ページ
- 児童発達支援センター／児童発達支援事業所／
放課後等デイサービス事業所一覧 … 82 ページ
- 障がい児相談支援事業所／近隣地区療育・相談機関一覧 … 84 ページ

健康福祉センター 地区担当表

(町名50音順)

	町名	健福
あ	相生	志村
	赤塚1~8丁目	赤塚
	赤塚新町1~3丁目	
	小豆沢1~4丁目	志村
い	泉町	板橋
	板橋1~4丁目	
	稲荷台	
お	大原町	志村
	大谷口1~2丁目	板橋
	大谷口上町	
	大谷口北町	
	大山町	
	大山金井町	
	大山西町	
	大山東町	
加賀1~2丁目	上板橋	
上板橋1~3丁目		
く	熊野町	板橋
こ	小茂根1-1	上板橋
	小茂根1-2~5丁目	
さ	幸町	板橋
	栄町	
	坂下1~3丁目	志村
	桜川1~3丁目	上板橋
し	清水町	志村
	志村1~3丁目	
	新河岸1~3丁目	高島平
た	大門	赤塚
	高島平1~9丁目	高島平
と	東新町1~2丁目	上板橋
	常盤台1~4丁目	
	徳丸1~8丁目	赤塚

所在地、連絡先等は次ページ

令和6年4月現在

	町名	健福
な	中板橋	板橋
	仲宿	
	中丸町	
	仲町	
	中台1~3丁目	赤塚
	成増1~5丁目	
に	西台	
は	蓮沼町	志村
	蓮根1~3丁目	
ひ	東坂下1~2丁目	上板橋
	東山町	
ふ	氷川町	板橋
	富士見町	
	双葉町	志村
	舟渡1~4丁目	
ほ	本町	板橋
ま	前野町1~6丁目	志村
み	三園1丁目	赤塚
	三園2丁目	高島平
	南町	板橋
	南常盤台	上板橋
	宮本町	志村
む	向原	板橋
大和町		
や	弥生町	
よ	四葉	赤塚
わ	若木	

板橋区役所・板橋健康福祉センター

● 板橋区役所

〒173-8501 板橋区板橋二丁目66番1号
☎3964-1111 (代表)

● 障がいサービス課 障がい児支援係

板橋区役所北館2階 12番窓口
☎3579-2148 FAX 3579-2364

● 板橋健康福祉センター

〒173-0014 板橋区大山東町32番15号
☎3579-2333 FAX 3579-2345

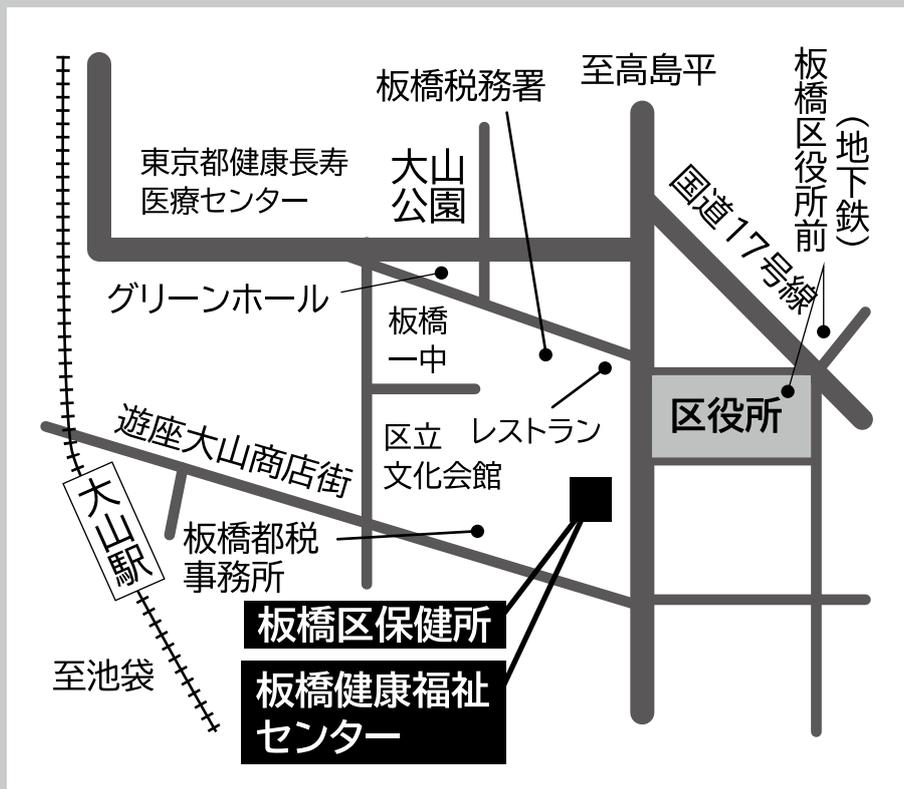
交通案内

● 板橋区役所

- ・東武東上線…大山駅下車 徒歩10分
- ・都営三田線…板橋区役所前下車 徒歩1分
- ・国際興業バス(高島平操車場⇄池袋駅西口)
…板橋区役所下車 徒歩1分

● 板橋健康福祉センター

- ・東武東上線…大山駅下車 徒歩8分
- ・都営三田線…板橋区役所前駅下車 徒歩3分
- ・国際興業バス(高島平操車場⇄池袋駅西口)
…板橋区役所下車 徒歩3分



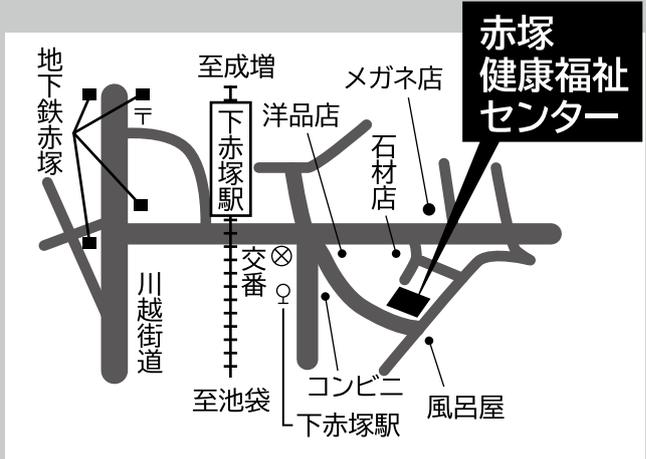
赤塚健康福祉センター

● 赤塚健康福祉センター

〒175-0092 板橋区赤塚一丁目10番13号
3979-0511 FAX 3979-0581

交通案内

- ・東武東上線…下赤塚駅下車 徒歩5分
- ・東京メトロ有楽町線…地下鉄赤塚駅下車 徒歩6分
- ・国際興業バス(高島平操車場⇄下赤塚駅)
コミュニティバスりんりんGO(新高島平駅⇄下赤塚駅)
…赤塚健康福祉センター入口下車 徒歩2分



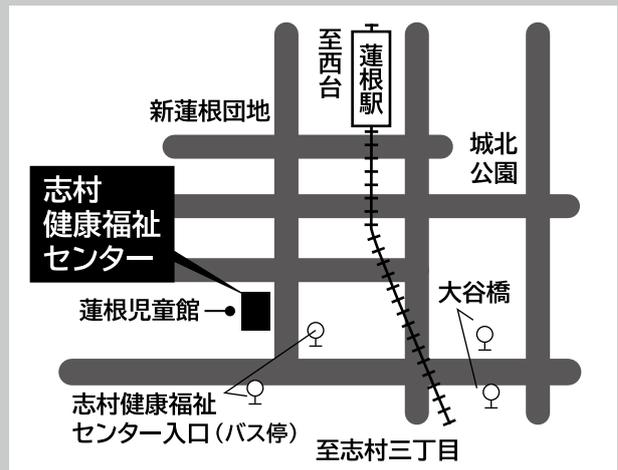
志村健康福祉センター

● 志村健康福祉センター

〒174-0046 板橋区蓮根二丁目5番5号
☎3969-3836 FAX 3969-2251

交通案内

- ・都営三田線 蓮根駅下車 徒歩6分
- ・国際興業バス
…志村健康福祉センター入口下車 徒歩2分
(成増駅北口⇄赤羽駅西口・高島平操車場⇄池袋駅西口)
- …西台中学校下車 徒歩5分
(浮間舟渡駅⇄東武練馬駅・高島平操車場⇄赤羽駅西口)



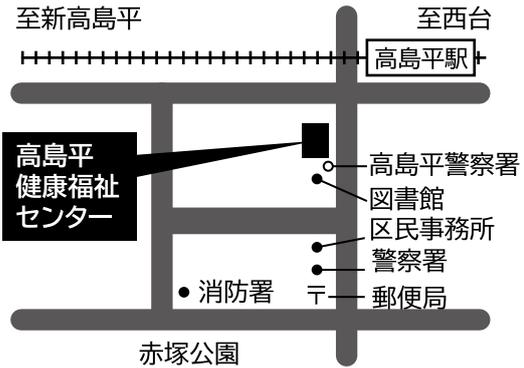
高島平健康福祉センター

●高島平健康福祉センター

〒175-0082 板橋区高島平三丁目13番28号
☎3938-8621 FAX 3938-8640

交通案内

- ・都営三田線 高島平駅下車 徒歩4分
- ・国際興業バス
(東武練馬駅⇄浮間舟渡駅/下赤塚・成増駅北口⇄高島平操車場)
……高島平警察署下車 徒歩1分
- ・国際興業バス(浮間舟渡駅⇄高島平駅)
……高島平駅 徒歩5分



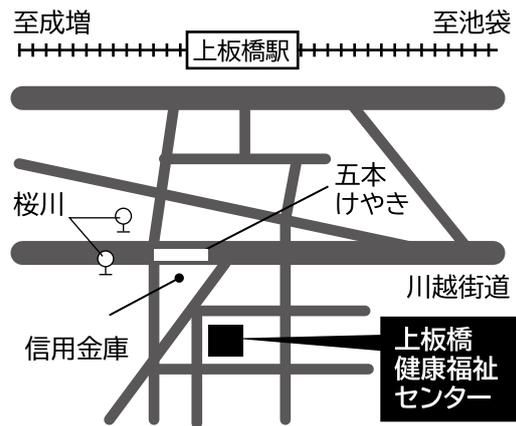
上板橋健康福祉センター

●上板橋健康福祉センター

〒174-0075 板橋区桜川三丁目18番6号
☎3937-1041 FAX 3937-1058

交通案内

- ・東武東上線 上板橋駅下車 徒歩8分
- ・国際興業バス
(池袋駅東口⇄光が丘駅)
……桜川下車 徒歩3分
……上板橋体育館 徒歩4分



区立保育園(50音順)

令和6年4月現在

	保育園名	所在地	電話番号
あ	相生	相生町24-3-101	3936-9636
	赤塚	赤塚6-30-1	3930-0120
	赤塚新町	赤塚新町2-12-1	3977-5120
	あさひが丘	赤塚7-4-1	3938-8838
お	大谷口	大谷口北町87-1	3958-3664
か	かないくぼ	板橋2-21-1	3964-4678
	上板橋	上板橋2-3-8	3933-6935
こ	紅梅	徳丸6-2-10	3934-6488
	小桜	志村3-32-1	3960-9341
さ	さかうえ	小豆沢1-20-17	3965-9721
	坂下三丁目	坂下3-14-6-101	3965-6241
し	志村橋	舟渡3-6-3	3966-0286
	新河岸	新河岸2-10-11-101	3938-6701
た	高島平あやめ	高島平8-30-1	3932-4708
	高島平くるみ	高島平8-16-1	3933-9035
	高島平けやしき	高島平2-32-3-101	3936-1380
	高島平さつき	高島平9-1-6-201	3936-9182
	高島平すみれ	高島平2-28-6-101	3936-1370
	高島平つくし	高島平2-26-3-101	3936-1360
	高島平つぼみ	高島平2-25-4	3936-9234
	高島平もみじ	高島平3-10-1-101	3975-8454
と	東新	東新町2-43-5	3972-8040
	ときわ台	常盤台3-21-2	3969-0436
な	中板橋	中板橋11-9	3962-9487
に	西台	西台2-5-18	3935-0516
	西前野	前野町6-10-7	3965-3144
	にりんそう	舟渡1-13-10	3966-1331
は	蓮根	蓮根2-6-15	3968-0687
み	緑が丘	中台3-27-2	3934-4160
	みなみ	幸町3-1	3973-1311
	南前野	前野町2-23-1	3967-3830
む	向台	中台2-15-7	3932-0058
	向原	向原1-18-5	3974-6364
や	弥生	弥生町16-3	3956-2995
ゆ	ゆりの木	赤塚新町3-32-11-102	3977-2650
わ	若木	若木2-11-6	3932-0551

公設民営保育園

	保育園名	所在地	電話番号
こ	こがし	坂下3-10-G-109	5916-0431

お子さんの健康と発達の支援

お子さんの日常生活と
集団生活の場での支援

就学に向けての支援及び
教育機関での支援

発達に気がかりのある
お子さんへの支援

板橋区での子育てを
支えるその他の支援

発達に気がかりのある方の
青年期以降の支援

関係機関連絡先・所在地

私立認可保育園(50音順)

令和6年4月現在

	保育園名	所在地	電話番号
あ	あいあい	仲宿32-3	3964-5179
	愛和	赤塚2-14-10	3977-1148
	赤塚六丁目	赤塚6-32-11	3977-8866
	旭	大山金井町56-1	3974-9441
	明日葉保育園大山園	南町57-11	5926-6676
	明日葉保育園蓮根園	坂下2-16-8	5916-6888
	アスク上板橋	上板橋1-19-16	5922-1502
	アスクときわ台	前野町2-35-22	5916-0130
	あすなろ	仲宿25-6	3963-5678
い	板橋	富士見町20-18	5944-2662
	板橋仲町どろんこ	仲町16-10	5964-6460
	いたばし前野町	前野町6-3-9	5916-6002
う	ういず成増	赤塚3-19-4	6904-2957
お	大禮	大山東町13-2	3964-7268
	大山	大山町44-4	3959-1920
	大山西町	大山西町21-3	3974-1123
か	かえで	高島平1-65-1	3932-6463
	加賀	加賀2-3-2	3962-0249
	風の子	仲町14-15	3956-4433
	上板橋すきっぷ	上板橋3-21-7	6906-6526
き	北野	徳丸3-20-14	3933-1757
	北野保育園分園	徳丸4-20-19	6909-7525
	キッズスマイル板橋東坂下	東坂下1-10-5	6454-5881
	キッズタウンむかいほら	向原3-7-7	5917-0752
く	クオリスキッズ板橋本町	本町35-4	5944-2691
	グローバルキッズ板橋園	清水町44-3	3579-0503
	グローバルキッズ上板橋園	常盤台4-30-4	3936-7777
	グローバルキッズ成増園	成増2-8-10	3979-8677
け	敬隣	本町19-4	3961-3912
	Gakkenほいくえん志村坂上	小豆沢2-21-12	3965-8501
こ	こじか	高島平2-28-7	3937-4551
	こじか保育園分園	高島平2-28-1	5922-5051
さ	さいわい	幸町45-4	3972-5861
	栄町	栄町26-1	3961-3241
	さくら	東新町1-17-7	3956-6302
	さくらさくみらい板橋四丁目	板橋4-26-4	6905-7839
	さくらさくみらい小竹向原	小茂根1-19-8	5926-4739
	さくらさくみらい下赤塚	赤塚1-36-14	6909-8439

	保育園名	所在地	電話番号
さ	さくらさくみらい西台	高島平1-83-5	6906-8439
	さくらさくみらい蓮根	坂下2-13-16	5918-8739
	さくらさくみらい本町	本町24-7	5944-1226
	さくらさくみらい新板橋	板橋4-40-2	6909-6739
	さくらさくみらい中板橋	中板橋20-1	3962-4601
	さくらさくみらい成増	成増1-28-7	6904-1039
	し	志村さかした	相生町23-5
しらさぎ		成増5-19-40	3977-8820
白鳩		高島平5-34-7	3939-0057
白鳩保育園分園		高島平4-21-1	3939-6611
せ	生活クラブ保育園ぼむ向原	向原3-10-32	5926-8690
	星樂	大山東町35-2	6915-5454
	聖マリア	高島平8-21-11	3934-0029
そ	ソラストときわ台	常盤台2-5-7	5392-7551
	ソラスト成増	成増3-13-1	5904-5191
	ソラスト前野町	前野町2-1-20	5916-1921
た	太陽の子	仲宿46-1	3964-6205
	太陽の子保育園分園	加賀2-7-1	3963-6017
	第一	西台3-32-26	3933-2032
	たつの子	常盤台3-25-10	3960-2039
	第二たつの子	常盤台3-24-2	3960-2039
つ	つつじ	高島平9-43-1	3936-3090
と	同援みどり	蓮根3-15-6	3965-6591
	東京自由	清水町24-13	3964-0034
な	成増	成増2-24-7	3975-5360
	成美	成増4-28-16	3938-2899
に	にじいろ保育園板橋一丁目	板橋1-31-9	5944-1773
	にじいろ保育園板橋二丁目	板橋2-29-3	6912-4912
	にじいろ保育園上板橋	上板橋2-2-15	6281-0075
	にじいろ保育園小茂根	小茂根1-27-14	6909-4147
	にじいろ保育園坂下二丁目	坂下2-32-22	5948-7971
	にじいろ保育園徳丸	徳丸3-38-19	6915-7145
	にじいろ保育園中板橋	中板橋9-1	6905-6447
は	にじいろ保育園蓮根	蓮根2-19-3	5918-8831
	はあもにい	舟渡1-14-23	3960-0111
ひ	ひいらぎ	西台2-22-4	3937-2541
	ひまわりキッズガーデン大原	大原町13-1	5914-0130
	ひまわりキッズガーデン小茂根	小茂根2-11-12	5986-2135

お子さんの健康と発達への支援

お子さんの日常生活と
集団生活の場での支援

就学に向けての支援及び
教育機関での支援

発達に気がかりのある
お子さんへの支援

板橋区での子育てを
支えるその他の支援

発達に気がかりのある方の
青年期以降の支援

関係機関連絡先・所在地

お子さんの健康と発達の支援

お子さんの日常生活と
集団生活での支援

就学に向けての支援及び
教育機関での支援

発達に気がかりのある
お子さんへの支援

板橋区での子育てを
支えるその他の支援

発達に気がかりのある方の
青年期以降の支援

関係機関連絡先・所在地

	保育園名	所在地	電話番号
ひ	ひまわりキッズガーデン志村	小豆沢1-12-6	5392-3856
	ひまわりキッズガーデン城山	志村1-30-15	5914-0661
	ひまわりベビールーム小竹向原	小茂根1-27-7	5966-5554
ふ	舟渡	舟渡2-19-8	3966-3619
へ	平和	富士見町13-6	3961-2420
	ベネッセ板橋三丁目	板橋3-36-6	6905-5025
	ベネッセ前野町	前野町3-28-1	5916-0351
ほ	保育園加賀のこども	加賀1-9-11	3963-1585
	ほっべるランド板橋小豆沢	小豆沢2-26-20	6454-9551
	ほっべるランド板橋徳丸	徳丸4-20-28	6281-0541
	ほっべるランド板橋清水町	清水町36-1	6905-7614
	ほっべるランド大谷口	大谷口2-11-8	5948-3731
	ほっべるランド志村坂上	前野町4-1-17	6454-5208
	ほっべるランド成増	成増3-3-6	5967-1451
	ほっべるランド本蓮沼	蓮沼町22-2	6454-5891
ま	前野	前野町4-6-7	3967-4644
	松葉	氷川町27-2	3961-1369
	まなびの森保育園下赤塚	赤塚6-15-2	5998-3222
	マハヤナ第二	前野町5-24-10	3960-2850
み	ミアヘルサ保育園ひびきあずさわ	小豆沢2-19-8	6454-5051
	ミアヘルサ保育園ひびき板橋区役所前	板橋2-65-8	6905-6112
	ミアヘルサ保育園ひびき中板橋	弥生町21-8	5926-5715
む	麦の子	赤塚5-16-27	3930-7300
め	メリーポピンス東武練馬ルーム	徳丸2-3-1	3934-3806
も	茂呂塾	小茂根4-4-7	3956-2525
や	やまと	大和町2-2	3961-8855
ゆ	友和	坂下1-21-9	3966-4036
	友和の森	小豆沢3-1-25	5916-3700
よ	陽光	大谷口上町23-1	3956-1068
わ	わかたけ	仲町45-4	3972-9177
	わかたけかなえ	常盤台3-12-15	5918-9868
	わかたけ第二	新河岸1-3-5	3935-1354
	和敬	大原町3-9	3966-3723

区立幼稚園

令和6年4月現在

	幼稚園名	所在地	電話番号
た	高島幼稚園	高島平2-18-1	3934-5848

私立幼稚園(50音順)

令和6年4月現在

	幼稚園名	所在地	電話番号
あ	赤塚幼稚園	赤塚2-3-12	3930-0990
い	板橋富士見幼稚園	宮本町29-1	3965-7001
	むかいほら幼稚園 (板橋向原幼稚園)	向原2-31-3	3958-2266
	板橋明星幼稚園	板橋3-25-24	3964-3478
	落合幼稚園	板橋2-20-1	3963-0407
か	かごめ幼稚園	大谷口北町39-1	3972-4920
き	きよみ幼稚園	高島平7-3-7-6	3939-5438
こ	こうま幼稚園	高島平8-21-13	3935-0176
さ	サンシティ聖母幼稚園	中台3-27-3	3937-8386
し	淑徳幼稚園	前野町5-32-8	5392-8877
	松月院幼稚園	赤塚8-4-9	3930-9500
	城山幼稚園	志村2-16-2	3966-5262
	城山みどり幼稚園	坂下2-22-10	3966-4646
た	大東文化大学附属 青桐幼稚園	高島平3-6-1	5399-7700
て	帝京幼稚園	加賀2-10-1	3964-4042
	帝都幼稚園	常盤台1-6-2	3960-1370

	幼稚園名	所在地	電話番号
と	東京家政大学附属 みどりヶ丘幼稚園	加賀1-18-1	3961-9997
	ときわ幼稚園	常盤台4-12-4	3936-8734
	常盤台めぐみ幼稚園	常盤台2-3-3	3967-9424
	徳丸幼稚園	徳丸1-22-14	3933-2853
な	なでしこ幼稚園	双葉町17-19	3961-5656
	なります幼稚園	成増4-30-14	3930-0831
	成増すみれ幼稚園 <small>※令和6年度下記に仮移転</small>	成増1-35-1	3930-0204
ふ	ふたば幼稚園	上板橋2-40-3	3933-2332
ま	前野幼稚園	前野町4-20-8	3960-3948
	まさば幼稚園	徳丸2-9-7	3933-7337
	まるやま幼稚園	四葉2-27-25	3930-5213
み	みその幼稚園	三園1-30-1	3930-6610
	緑ヶ丘幼稚園	東新町2-16-13	3957-4992
	みやこ幼稚園	成増1-5-7	3975-5369
む	武蔵野音楽大学 第二幼稚園	小茂根4-13-2	3956-5955
わ	稚竹幼稚園	蓮根2-9-23	3966-3340

※成増すみれ幼稚園 R6年度仮移転先
埼玉県和光市白子1-18-7 TEL:048-487-9786

児童館(50音順)

令和6年4月現在

	児童館名	所在地	電話番号
あ	赤塚児童館*	赤塚6-38-1	3938-8821
	あずさわ児童館	小豆沢3-9-2-103	3966-2825
お	大山東児童館	大山東町8-7	3579-6767
か	上板橋児童館	上板橋2-3-8	3933-6970
こ	紅梅児童館	徳丸6-2-10	3934-6477
さ	さかうえ児童館	小豆沢1-20-17	3965-9733
し	清水児童館	清水町72-7	3963-3313
	志村児童館*	志村2-16-11	3969-5881
	志村橋児童館	舟渡3-6-3	3966-6849
	しらさぎ児童館	成増5-19-41	3979-3895
	新河岸児童館	新河岸1-3-2-101	3937-8337
た	高島平児童館*	高島平3-12-28	3979-3894
と	東新児童館	東新町2-43-5	3972-8020

	児童館名	所在地	電話番号
な	なります児童館	成増3-34-21	3939-6502
に	西徳児童館*	西台4-4-37	3936-2409
は	蓮根児童館	蓮根2-6-15	3968-0688
	蓮根第二児童館	蓮根3-15-1-104	3969-5582
	はすのみ児童館	高島平1-50-2	3934-5980
ひ	氷川児童館	氷川町24-2	3961-5723
ふ	富士見台児童館	前野町1-8-1	3965-8524
み	緑が丘児童館	中台3-27-2	3934-4176
	南板橋児童館*	板橋1-39-1	3963-4518
	南前野児童館	前野町2-23-1	3967-3870
む	向原児童館	向原1-18-5	3974-6736
や	弥生児童館	弥生町16-2	3956-8311
ゆ	ゆりの木児童館	赤塚新町3-32-11-209	3977-2651

*ほっとプログラム「おやっこ」「げんきっこ」実施館

お子さんの健康と発達
の支援

お子さんの日常生活と
集団生活の場での支援

就学に向けての支援及び
教育機関での支援

発達に気がかりのある
お子さんへの支援

板橋区での子育てを
支えるその他の支援

発達に気がかりのある方
の青年期以降の支援

関係機関連絡先・所在地

児童発達支援センター/児童発達支援事業所

令和6年3月現在

機関名	所在地	電話番号
板橋区立加賀福祉園児童ホーム	加賀1-7-2	3962-5579
東京YWCAキッズガーデン	坂下1-34-25	5914-1854
ココロネ板橋(ココロネキッズ)	向原3-7-9	5964-5477
わかくさ	加賀1-18-1	3961-1977
LITALICOジュニア板橋教室	板橋1-49-1板橋センタービル3F	5943-8345
あゆみ	成増5-15-1セブンヒルズ土山1F	6915-6317
キッズアカデミーころん板橋校	常盤台3-26-18KTビル101	3965-0566
ハビー上板橋教室	上板橋2-31-2メゾン・ドルミエル1F	6906-7540
レガロリーベ、	中板橋9-11 パピヨン1F	6874-7638
コペルプラス赤塚教室	赤塚新町2-11-3	6326-5804
キッズアカデミーころんときわ台校	南常盤台2-21-9	3955-7314
イルカ児童園(板橋区役所前教室)	板橋2-64-13 GLO板橋2F	6905-7097
キッズアカデミーころん成増校	成増3-30-14	3930-5100
いちごの家	上板橋2-13-3ライオンズマンション上板橋	6906-6977
リニエプラッツ板橋	高島平1-74-14 ESPERANZA 1F-101	6906-6563
ハートアイランド	桜川3-20-10 ドミネ桜川101	6912-3314
クオリスキッズがらす	本町35-4	6905-7049
コペルプラス下赤塚教室	赤塚新町1-22-2セカンドプロスパービル2F	6904-3460
ハートライン清水町	清水町9-4	6905-7709
コペルプラス中板橋教室	弥生町49-11 NYBuilding中板橋2階	6909-5131
Baby&Beans	板橋3-29-81階	6905-6680
ウィズ・ユー西台	高島平1-56-3 サニーヒルズ高島平101	6824-1828
アイル板橋こども園	大谷口上町7-10 クリオ中板橋番館1階	6909-3706
ほしのむら もりのこ園	大谷口上町21-6 2F	5964-5250
すたーとらいん	高島平8-20-8 ロイヤルコーポ102	6906-5929
てらびあぼけつと板橋本町教室	本町39-11 シティ・ヴィラ本町201	6909-6147
てんから〜ず	高島平1-5-8 ベルメゾン1階	5918-7928
心身障害児総合医療療育センター通園科	小茂根1-1-10	5965-1137
都立北療育医療センター通園科	北区十条台1-2-3	3908-3001

放課後等デイサービス事業所

令和6年3月現在

事業所名	所在地	電話番号
アプリ児童デイサービス高島平	高島平7-43-2	6909-2513
アプリ児童デイサービス高島平2号館	高島平7-18-18	6915-6293
イルカ児童園(板橋区役所前教室)	板橋2-64-13 GLO板橋2F	6905-7097
キッズアカデミーころん 板橋校	常盤台3-26-18 KTビル101号室	3965-0566
キッズステーションフレンズ	桜川2-28-31	6906-4150
キャプテンキッズ	上板橋2-13-3 ライオンズマンション上板橋105	5940-2155

クローバー よつばのいえ池袋	熊野町15-5	6909-5905
このこのランド桜川五本けやき	桜川3-23-9 ヒルトップYS1F	6906-5841
このこのランド上板橋	中台1丁目41-12	6906-4775
このこのリーフ成増	成増1-14-15 ア-バンスパークビル102号	6909-9645
このこのリーフ板橋区役所前	板橋2-64-13 Y&Iビル2F	6905-7190
このこのリーフ西台駅前	高島平1-80-13	6915-7805
シルバーハート放課後デイサービスひまわり	成増1-5-11 ル・ア-ブル(LE HAVRE)1F	6904-1253
ドリームボックスときわ台	南常盤台2-9-13 キャッスルミナミときわ台1F	6789-1260
ドリームボックス高島平	高島平4-23-15 ハynes新高1F	6904-1259
フォレストケア中板橋	弥生町49-11 NYビル1F	6905-8913
フォレストケア下板橋	板橋3-26-6 リパティ・オザワ1F	6915-5647
フォレストケア板橋本町	宮本町1-1 健生ビル1F	5939-8152
フォレストケア大山	幸町1-8 カーサ大山幸町101	5926-8944
まあるチャレンジ	蓮根2-19-28 メトロド蓮根	4291-8682
ライブリーライフそよかぜ	大山町30-18 大澤ビル2F	5926-5996
レインボー熊野町	熊野町15-1 パレ・ドル池袋北101	4291-6550
児童デイサービス 悠湯館	大谷口北町78-6	5926-6135
児童デイサービス・アニマート蓮根駅前	坂下2-16-8 蓮根駅前福祉ビル301号室	5392-2501
児童デイサービス悠湯館 上板橋	桜川3-21-11	6906-7465
児童放課後等デイサービス ノア	蓮根2-19-4 足立ビル1F	5918-7290
ゆめの園みらいず若葉放課後等デイサービス	若木3-15-1	3935-5780
東京YWCAキッズガーデン	坂下1-34-25	5914-1854
ゆめの園みらいず蓮根放課後等デイサービス	蓮根3-6-3 都堂蓮根第2アパート3号棟1F	3967-3933
ゆめの園みらいず蓮根放課後等デイサービス けやき分園	坂下2-1-1 UR都市機構坂下けやき台ハイツ1号棟1F	3967-3933
放課後等デイサービス オレンジスイート	徳丸7-24-15 徳丸ビル2F	6906-6808
放課後等デイサービスぬくあい	西台4-4-11 ドビニキャッスル1F	6906-5750
放課後等デイサービス事業所 ウイング・ケアサービス	蓮根2-21-5 計良ビル201	6279-8474
放課後等デイサービス事業所 てんとう虫	高島平9-1-9 メトロド西台5番館 店舗(10)	6782-1111
放課後等デイサービス事業所 わわわ	高島平9-1-9 メトロド西台7番館 店舗(15)	6782-0000
studio koti(スタジオ コティ)	富士見町4-25 シティプラザ富士見町103号室	6915-5432
Wing-Gardenときわ台	南常盤台1-23-14	5966-8090
リニエプラッツ板橋	高島平1-74-14 ESPERANZA 1F-101	6906-6563
ハートアイランド	桜川3-20-10 ドミネ桜川101	6912-3314
ハートライン清水町	清水町9-4	6905-7709
放課後等デイサービス ウィズ・ユー西台	高島平1-56-3 サニーヒルズ高島平101	6824-1828
てんから〜ず	高島平1-5-8ベルメゾン1階	5918-7928

お子さんの健康と発達への支援

お子さんの日常生活と
集団生活の場での支援

就学に向けての支援及び
教育機関での支援

発達に気がかりのある
お子さんへの支援

板橋区での子育てを
支えるその他の支援

発達に気がかりのある方の
青年期以降の支援

関係機関連絡先・所在地

障がい児相談支援事業所

令和6年4月現在

事業所名	所在地	電話番号
レインボーブリッジ板橋ケアセンター	板橋3-5-15	5943-2951
志村ゆめの園 障害者相談支援センター	坂下1-11-3-102	3966-2548
特定非営利活動法人 レイ	大山金井町27-8	5926-6296
さくらヘルプケア	高島平1-48-5-102	3935-2201
指定相談事業所 スペースピア	南常盤台2-1-7	3554-8210
泰心訪問介護センター	中板橋14-14 ボディビル401	5944-2555
板橋区立障がい者福祉センター	高島平9-25-12	6906-5721
株式会社福ぶくろ介護のたくみ	上板橋2-30-2	6906-4182
よつば介護	中板橋22-9 堀越ビル101	5944-1766
相談支援センター ft アクセス	成増2-23-1	070-5550-4261
株式会社もみの木	常盤台1-33-4	3960-4487
すこやかサポート雅	東新町2-20-1	5917-1473
株式会社ケアプラン徳丸	四葉2-19-6 ファーストインヨツバ201	5967-0770
Beech	清水町81-11 アセツツ本蓮沼106	6909-6411
板橋区立加賀福祉園	加賀1-7-2	3579-2366
アイサービス	常盤台2-33-4-101	5918-9561
相談支援 フォレストサポート	板橋3-26-6 リバティオザワ1F	6905-6626
スローステップ相談支援センター	蓮根2-17-7	5916-0980
心身障害児総合医療療育センター	小茂根1-1-10	3974-2146
東京YWCAキッズガーデン	坂下1-34-25	5914-1854
ピースケアサービス	新河岸3-15-7-303	5968-3235
ケアイサポート介護事業部	大和町10-11 パラストネオ板橋202	6905-1054
みちおい相談支援事業所	徳丸3-37-17 シントミプラザ徳丸303	6909-7022
相談支援事業所!リンクプラス	泉町5-2 2F	5918-8092
ココロネ板橋	向原3-7-9	5964-5477
相談支援 灯の会	高島平9-29-3 エステート野口1F	3931-5678
相談支援センター FLAT	東新町2-49-6 レーベンハイム常盤台七番館404	6909-4467
はすぬま訪問看護リハステーション	蓮沼町21-4-201号室	5918-8851
楓ケアサポート	成増1-28-15 林屋ビル502	6381-4861
相談支援センター ニューエイジ	板橋2-64-5 サンホワイトビル2階	6912-4617
相談支援事業所 Happylei	赤塚新町1-22-2 セカンドプロスパー2階	080-7378-7759
CSCセカンドライフ	蓮根2-9-25 スカイピア蓮根202	4503-6556
えんじゅ相談支援事業所	仲宿22-6	6906-7043
有限会社希ケアサービス	幸町20-14	3956-2159

近隣地区療育・相談機関

令和6年4月現在

都立東部療育センター	江東区新砂3-3-25	5632-8070
都立北療育医療センター	北区十条台1-2-3	3908-3001
都立小児総合医療センター	府中市武蔵台2-8-29	042-300-5111
東京都発達障害者支援センター(こどもTOSCA)	世田谷区船橋1-30-9	6413-0231
東京都発達障害者支援センター(おとなTOSCA)	文京区大塚4-45-16	6902-2082
都立大塚ろう学校乳幼児教育相談	豊島区巣鴨4-20-8	3918-3347
中央愛児園	豊島区南大塚3-43-11	5927-1285

